

令和9(2027)年度

入学者選抜要項

※本要項は、全選抜の概要をまとめたものです。
各選抜に関する詳細は「学生募集要項」をご確認ください。

令和8年7月



公立大学法人

名桜大学
MEIO UNIVERSITY

名桜大学の教育目標

名桜大学は、建学の精神「平和・自由・進歩」を基本理念とし、「国際社会で活躍できる人材の育成」を教育目標として、次のような人材を育成することを目指します。

1. グローバル化に対応できるコミュニケーション力（英語を含む外国語力、母語によるライティング力）、数理的分析能力、ICT 活用力を持った人材
2. 豊かな教養と専門性、総合的な判断力と論理的な思考力、創造性、協調性、積極性、自立性、主体性を併せ持ち、生涯学び続けることができる人材
3. 自由な発想のもと、俯瞰的に問題を把握し解決する能力を有し、知性と感性のバランスのとれた円満な人格を備えた国際的教養人

名桜大学アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

名桜大学の教育目標を達成するために、本学に入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 豊かな個性と強い学習意欲を有し、主体的に取り組む姿勢を持っていること。
2. 基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること。
3. 入学を希望する学部・学科の特徴を正しく理解し、その教育課程で学ぶために必要な知識・技能を持っていること。

国際学部「養成する人材」

国際学部は、「平和・自由・進歩」の建学の精神に基づいた幅広い教養と地域社会および国際社会への深い理解をそなえた人材を養成します。

<国際文化学科アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）>

国際文化学科は、沖縄県が持つ地理的・歴史的・文化的特性を活用し、多文化理解力、高い日本語能力、英語をはじめとする外国語の実践的運用能力を身につけ、地域社会および国際社会で活躍できる人材を養成します。

国際文化学科の教育目標を達成するために、入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 強い学習意欲を有し、主体的に取り組む姿勢を持っていること。
2. 基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること。
3. 国際文化学科の特徴を正しく理解し、高等学校教育における教科の内容をバランスよく修得していること。

<国際観光産業学科アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）>

国際観光産業学科は、観光産業および地域振興における社会的ニーズに対応し、多様化する問題・課題のマネジメント能力をそなえ、地域社会および国際社会に貢献できる実践力のある人材を養成します。

国際観光産業学科の教育目標を達成するために、入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 強い学習意欲を有し、主体的かつ継続的に、他者と協力して取り組む姿勢を持っていること。
2. 社会の問題や課題について、基本的な学習スキルの活用及び多角的な情報収集に基づき、自らの考えを多様な方法で表現できること。
3. 国際観光産業学科の特徴を正しく理解し、高等学校教育における教科の内容をバランスよく修得していること。

入学者選抜方針

国際学部（国際文化学科、国際観光産業学科）では、「学力の3要素」（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を踏まえたアドミッション・ポリシーに従って入学生を選抜します。全ての入学志願者に対して「志願する学科の特徴を正しく理解していること」を求めますが、入学志願者が自らの強みを発揮できるように、以下による多様な入学者選抜を行います。

総合型選抜	総合型選抜では、志願者が「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」を特に重視します。 書類審査、個別試験^{*1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜では、志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。 出身高等学校長の推薦に基づき、書類審査、個別試験^{*1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。

一般選抜 前期日程 A方式・B方式	一般選抜では、志願者が「高等学校教育における教科（英語、数学、国語、理科、社会等）の内容をバランスよく修得していること」を特に重視します。 前期日程では、大学入学共通テスト、書類審査、個別試験^{※1}、教科・科目に係る個別テスト（国際文化学科のみ）により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
一般選抜 後期日程	一般選抜では、志願者が「高等学校教育における教科（英語、数学、国語、理科、社会等）の内容をバランスよく修得していること」を特に重視します。 後期日程では、大学入学共通テスト、書類審査、個別試験^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
特別選抜	特別選抜は、社会人特別選抜、帰国生徒特別選抜、外国人留学生特別選抜に区分し、それぞれの経験が強みとなっている入学者を選抜します。 特別選抜では、志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。 個別試験^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。 なお、外国人留学生特別選抜への入学志願者には、日本語能力試験N2以上、または日本留学試験の「日本語」250点以上の日本語能力を求めます。
編入学試験	編入学試験では、志願者が「編入学後の学習・研究活動に必要な課題理解力・分析力・表現力をもっていること」を特に重視します。 個別試験^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。 なお、外国人留学生が出願する場合、日本語能力試験N1、または日本留学試験の「日本語」280点以上の日本語能力を求めます。

※1 個別試験：小論文、面接等

人間健康学部「養成する人材」

人間健康学部は、「平和・自由・進歩」の建学の精神に基づいた幅広い教養と調和のとれた知・徳・体をそなえた人材および心身の健康を支援する人材を養成します。

<スポーツ健康学科アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）>

スポーツ健康学科は、健康に生きるために、人間の「からだ」と「こころ」や人間をとりまく「社会」について科学的に探究し、知・徳・体のバランスのとれた能力を備え、健康寿命の延伸に寄与できる健康支援人材を育成します。

スポーツ健康学科の教育目標を達成するために、入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 豊かな個性と強い学習意欲を有し、主体的に取り組む姿勢を持っていること。
2. 基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること。
3. スポーツ健康学科の特徴を正しく理解し、高等学校教育における教科を全般的に修得していること。
また、スポーツ健康科学に必要な保健および体育の内容について基礎的・基本的な知識および技能を身につけていることが望ましい。
4. 健康を科学的視点から探究し、地域社会や国際社会において健康づくりを支援する意欲があること。
5. スポーツ科学や健康科学に興味・関心があり、大学においても習慣的な運動や健康づくりの意欲があること。

入学者選抜方針

人間健康学部スポーツ健康学科では、入学志願者に「名城大学人間健康学部スポーツ健康学科の特徴を正しく理解していること」を求めます。人間健康学部スポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーに基づき、入学志願者の能力・意欲・適性等を学力の3要素（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持つて多様な人々と協働して学ぶ態度」）の視点から評価・判定できるように個別試験等の科目を設定します。

入学志願者個々の能力・意欲・適性等の強みを生かせるように、以下による多様な入学者選抜を行います。

総合型選抜	総合型選抜の選抜基準は、高等学校等々での日常的な学習や活動において顕著な実績があり、これを活かしてスポーツ健康科学の分野における優れた知識・技能を有した健康支援人材として活躍できる十分な資質を持つ者を選抜します。特に、創造性、リーダーシップ、国際性、地域性、スポーツ実績などの点を重視します。 書類審査、個別試験^{*1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康科学の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜の選抜基準は、特別活動や人間力に優れた者で、将来スポーツ健康科学の分野における優れた知識・技能を有した健康支援人材として活躍できる十分な資質を持つ者を選抜します。 出身高等学校長の推薦に基づき、書類審査、個別試験^{*1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康科学の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
一般選抜 前期日程	一般選抜の選抜基準は、高い学力と人間力を兼ね備え、将来スポーツ健康科学の分野における優れた知識・技能を有した健康支援人材として活躍できる十分な資質を持つ者を選抜します。 前期日程では、大学入学共通テスト、書類審査、個別試験^{*1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康科学の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。

一般選抜 後期日程	一般選抜の選抜基準は、高い学力と人間力を兼ね備え、将来スポーツ健康科学の分野における優れた知識・技能を有した健康支援人材として活躍できる十分な資質を持つ者を選抜します。 後期日程では、大学入学共通テスト、書類審査、個別試験^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
特別選抜	[社会人特別選抜] 社会人特別選抜の選抜基準は、社会人としての経験があり、スポーツ・健康領域に興味・関心を持ち、知識だけでなく、複眼的視点に立って物事を考える能力や技術の獲得を目指したい者。また、その実現のために主体的に行動できる者。スポーツ・健康科学の専門的知識と思考・技術を持ち、保健体育・養護教諭や健康関連企業への就職を求める人材を選抜します。 書類審査、個別試験^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。 [帰国生徒特別選抜] 帰国生徒特別選抜の選抜基準は、スポーツ・健康領域に興味・関心を持ち、知識だけでなく、複眼的視点に立って物事を考える能力や技術の獲得を目指したい者。また、その実現のために主体的に行動できる者。スポーツ・健康科学の専門的知識と思考・技術を持ち、健康関連企業への就職を求める者。それらに加え、帰国生徒としての海外経験が強みとなっている人材を選抜します。 書類審査、個別試験^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。 [外国人留学生特別選抜] 外国人留学生特別選抜の選抜基準は、スポーツ・健康領域に興味・関心を持ち、知識だけでなく、複眼的視点に立って物事を考える能力や技術の獲得を目指したい者。また、その実現のために主体的に行動できる者。スポーツ・健康科学の専門的知識と思考・技術を持ち、健康関連企業への就職を求める者。それらに加え、グローバルな人材として、国内外において活躍できる人材を選抜します。 書類審査、個別試験^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。 なお、外国人留学生特別選抜への入学志願者には、日本語能力試験N2以上、または日本留学試験の「日本語」250点以上の日本語能力を求めます。
編入学試験	編入学試験の選抜基準は、スポーツ・健康領域に興味・関心を持ち、知識だけでなく、複眼的視点に立って物事を考える能力や技術の獲得を目指したい者。また、その実現のために主体的に行動できる者。スポーツ・健康科学の専門的知識と思考・技術を持ち、保健体育・養護教諭や健康関連企業への就職を求める人材を選抜します。 書類審査、個別試験^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、スポーツ健康学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。

※ 1 個別試験：小論文、面接等

＜看護学科アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）＞

看護学科は、人間としての尊厳・健康に生きる権利を擁護し、自己評価能力・自己教育力を身につけ、広く社会に貢献できる看護職者を育成します。

看護学科の教育目標を達成するために、本学科に入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 豊かな個性と強い学習意欲を有し、主体的に取り組む姿勢を持っていること。
2. 基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で創造的に表現できること。
3. 看護学科の特徴を正しく理解し、文系・理系に偏ることなく高等学校教育における基礎的な学力を身につけていること。なお、生命科学の基礎となる生物、化学については、基礎的な知識を身につけておくことが望ましい。

入学者選抜方針

人間健康学部看護学科では、「学力の3要素」（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持つて多様な人々と協働して学ぶ態度」）を踏まえたアドミッション・ポリシーに従って入学生を選抜します。全ての入学志願者に対して「看護学科の特徴を正しく理解していること」を求めますが、入学志願者が自らの強みを発揮できるように、以下による多様な入学者選抜を行います。

学校推薦型選抜	学校推薦型選抜では、志願者が「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」および「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で 創造的に表現できること」を特に重視します。 出身高等学校長の推薦に基づき、書類審査、個別試験 ^{※1} 、教科・科目に係る個別テスト ^{※2} により、入学志願者の能力・意欲・適性、看護学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
一般選抜 前期日程	一般選抜は、志願者が「文系・理系に偏ることなく高等学校教育における基礎的な学力を身につけていること。なお、生命科学の基礎となる生物、化学については、基礎的な知識を身につけておくこと」を特に重視します。 大学入学共通テスト、書類審査、個別試験 ^{※1} により、入学志願者の能力・意欲・適性、看護学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
特別選抜	【社会人特別選抜】 「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」および「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で創造的に表現できること」を重視し、さらに、社会人経験を基盤として多角的に物事を捉える力を求めます。 書類審査、個別試験 ^{※1} 、教科・科目に係る個別テスト ^{※2} により、入学志願者の能力・意欲・適性、看護学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
編入学試験	「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」および「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で創造的に表現できること」を重視します。さらに看護基礎教育機関で学んだことを基盤として、多角的に看護を考える力を求めます。 書類審査、個別試験 ^{※1} 、教科・科目に係る個別テスト ^{※2} により、入学志願者の能力・意欲・適性、看護学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。

※1 個別試験：小論文、面接等

※2 教科・科目に係る個別テスト：総合問題

＜健康情報学科アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）＞

健康情報学科は、数理・データサイエンス・AIの手法を駆使し、保健・医療・福祉などを含む健康分野と社会全般に関するデータを分析することで、新たな価値やサービスの創出に貢献できる人材を育成します。

健康情報学科の教育目標を達成するために、本学科に入学を希望する人には以下のことを求めます。

1. 豊かな個性と強い学習意欲を有し、主体的に取り組む姿勢を持っていること。
2. 基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること。
3. 健康情報学科の特徴を正しく理解し、高等学校教育における教科の内容をバランスよく修得していること。

入学者選抜方針

健康情報学科では、「学力の3要素」（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を踏まえたアドミッション・ポリシーに従って入学生を選抜します。入学志願者に対して「健康情報学科の特徴を正しく理解していること」を求めますが、入学志願者が自らの強みを発揮できるように、以下による多様な入学者選抜を行います。

総合型選抜	総合型選抜では、志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを論理的に表現できること」を特に重視します。 書類審査、個別試験 ^{*1} により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
学校推薦型選抜	【一般推薦、専門高校及び総合学科推薦、地域枠推薦A】 志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを論理的に表現できること」を特に重視します。 出身高等学校長の推薦に基づき、書類審査、個別試験 ^{*1} により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。 【地域枠推薦C】 志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、自らの考えを論理的に表現できること」を特に重視します。 出身高等学校長の推薦に基づき、書類審査、個別試験 ^{*1} により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。
一般選抜 前期日程	【A方式】 一般選抜・前期日程A方式では、志願者の「高等学校教育における学習の成果」、また志願者が「基本的な学習スキルを活用し、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを論理的に表現できること」を特に重視します。 大学入学共通テスト、書類審査、個別試験 ^{*1} により、入学志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価・判定します。 【B方式】 一般選抜・前期日程B方式では、志願者の「高等学校教育における学習の成果」を特に重視します。 大学入学共通テスト、書類審査により、入学志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価・判定します。
一般選抜 後期日程	一般選抜・後期日程では、志願者の「高等学校教育における学習の成果」を特に重視します。 大学入学共通テスト、書類審査により、入学志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価・判定します。

特別選抜	特別選抜では、社会人特別選抜、帰国生徒特別選抜、外国人留学生特別選抜に区分し、それぞれの経験が強みとなっている入学者を選抜します。 志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを論理的に表現できること」を特に重視します。 個別試験^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。 なお、外国人留学生特別選抜への入学志願者には、日本語能力試験N2以上、または日本留学試験の「日本語」250点以上の日本語能力を求めます。
編入学試験	編入学試験では、志願者が「編入学後の学習・研究活動に必要な課題理解力・分析力・論理的な表現力をもっていること」を特に重視します。 個別試験^{※1}により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。 なお、外国人留学生が出願する場合、日本語能力試験N1、または日本留学試験の「日本語」280点以上の日本語能力を求めます。

※1 個別試験：小論文、面接等

目 次

名城大学の教育目標／名城大学アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

名城大学入学者選抜要項

1. インターネット出願について	1
2. 個人情報の利用等について	2
3. 令和9(2027)年度名城大学入学者選抜 募集人員・日程等	3
4. 出願資格及び入学資格審査	8
5. 受験上の支援を要する者の相談	8
6. 受験時の注意（受験票掲載事項）	9
7. 大学入学共通テスト 受験票の取扱いについて	10
8. 宿泊施設について	10
9. 合格発表	11
10. 追加合格	11
11. 欠員補充第2次募集	11
12. 受験者の成績開示	11
13. 学生募集要項の発表時期	12
14. 学費等納入金	13
15. 令和8(2026)年度 入学試験結果	16
16. 令和8(2026)年度入学者選抜からの変更点	21
17. 各学部学科の入学者選抜概要	23
国際学部 国際文化学科	
総合型選抜	23
学校推薦型選抜	24
一般選抜・前期日程（A方式・B方式）	26
一般選抜・後期日程	28
特別選抜（社会人・帰国生徒・外国人留学生）	29
編入学試験	32
国際学部 国際観光産業学科	
総合型選抜	33
学校推薦型選抜	34
一般選抜・前期日程（A方式・B方式）	36
一般選抜・後期日程	38
特別選抜（社会人・帰国生徒・外国人留学生）	39
編入学試験	42
人間健康学部 スポーツ健康学科	
総合型選抜	43
学校推薦型選抜	44
一般選抜・前期日程	47
一般選抜・後期日程	48
特別選抜（社会人・帰国生徒・外国人留学生）	49
編入学試験	52
人間健康学部 看護学科	
学校推薦型選抜	53
一般選抜・前期日程	56
特別選抜（社会人）	57
編入学試験	58
人間健康学部 健康情報学科	
総合型選抜	59
学校推薦型選抜	60
一般選抜・前期日程（A方式・B方式）	63
一般選抜・後期日程	65
特別選抜（社会人・帰国生徒・外国人留学生）	66
編入学試験	69

1. インターネット出願について

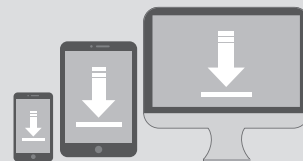
名桜大学へ出願する際は、インターネットによる出願となります。学生募集要項は本学ウェブサイトに掲載しますので、インターネット上で確認するか、プリントアウトして必ずご確認ください。

インターネット出願は、専用サイトで志願者情報の登録を行った後、入学検定料を支払い、出願書類等を本学に郵送（簡易書留・速達【必着】）又は持参することで出願完了となりますので、ご注意ください。

各選抜区分の「出願書類受付期間（インターネット受付期間）」とは、出願登録及び入学検定料納入ができる期間です（出願書類受付期間最終日が出願書類提出期間（必着）となります）。

1 募集要項のダウンロード

本学のウェブサイトから「学生募集要項」をダウンロードし、選抜区分・学部学科等・受験科目・出願書類等の詳細を確認



2 出願書類受付期間（インターネット受付期間）・出願登録、入学検定料納入期間（出願登録及び入学検定料納入ができる期間です）

出願情報の登録・確認

「インターネット出願サイト」にアクセスして、必要事項を登録

●選抜区分 ●志望する学部学科等 ●個人情報 ●顔写真 etc …



入学検定料の支払い ※出願書類受付期間最終日は17:00まで

コンビニエンスストア、銀行ATM・ゆうちょ銀行ATM(Pay-easy、での支払い)、インターネットバンキング、クレジットカード（VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club）のいずれか



3 出願書類の印刷 ※白黒印刷・カラー印刷どちらでも可能です

※書類の印刷は、写真の登録と入学検定料の支払いの完了後となります。

- 出願書類については、志願する選抜区分の募集要項で確認。
- 角形2号の封筒を準備。宛名ラベルを貼りつける。



封筒に
宛名ラベルを
貼付



封筒の色について、指定はありません。
簡易書留・速達【必着】で送付してください。

4 出願書類等の提出（郵送・持参）

- 出願書類（出力した書類、印刷後作成した書類、高校等の発行書類など）
- 郵送の場合：出願書類受付期間【必着】（簡易書留・速達）
- 持参の場合：平日の9:00～17:00まで（土日祝日を除く）



２．個人情報の利用等について

個人情報の利用等について

- (１) 本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報（志願者、保護者）は、次のとおり利用又は提供しますので、あらかじめご了承ください。
- ① 入学者選抜、合格発表及び入学手続、入学前後の教育活動に係る業務で利用します。
 - ② 総合型選抜及び学校推薦型選抜においては、入試の趣旨に基づき志願者の出身高等学校長あてに送付する可否の結果通知で利用します。
 - ③ 入学者選抜に係る統計処理及び分析で利用します。なお、統計処理及び分析の結果発表を行う際は、個人が特定できないよう配慮します。
 - ④ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、出願状況、合格状況及び入学手続状況等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
- (２) 上記①の各種業務での利用にあたっては、本学から当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）に、業務の全部又は一部を委託し、当該個人情報を共同管理します。この場合、受託業者に対し、当該個人情報について、その利用の目的若しくは方法の制限その他必要な制限を付し、又はその漏えい防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講ずることを義務付けます。
- (３) 出願書類の不備等がある場合、その訂正・補完を速やかに行っていただくため、本学を受験されること及び出願書類に不備等があることを、保護者※又は出身高等学校等に通知する場合があります。
- (４) 本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、上記及び個人情報の保護に関する法律第18条、第27条及び第28条に規定されてる場合を除き、本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

※保護者とは、親権を行う者または未成年後見人を指します。

3. 令和9(2027)年度名桜大学入学者選抜 募集人員・日程等

(1) 総合型選抜

学部学科	募集人員	試験会場	■出願書類受付期間 ◆出願書類提出期限	試験日	合格発表	入学手続期間
国際学部 国際文化学科	40	本学	令和8年 ■9/1(火)～9/9(水) ◆9/9(水)【必着】	令和8年 10/3(土) [追試験] 10/10(土) ^{*1}	令和8年 11/2(月)	令和8年 11/2(月)～11/9(月)
国際学部 国際観光産業学科	30					
人間健康学部 スポーツ健康学科	10	本学	令和8年 ■9/1(火)～9/9(水) ◆9/9(水)【必着】	令和8年 10/3(土) [追試験] 10/10(土) ^{*1}	令和8年 11/2(月)	令和8年 11/2(月)～11/9(月)
人間健康学部 健康情報学科	10	本学				

※1 追試験は、感染症を含む疾病等により本試験を受験できなかった場合の配慮として実施します。詳細は学生募集要項を必ず確認してください。

(2) 学校推薦型選抜

学部学科 種別	募集人員	試験会場	■出願書類受付期間 ◆出願書類提出期限	試験日	合格発表	入学手続期間
国際学部 国際文化学科	40	本学	令和8年 ■11/4(水)～11/11(水) ◆11/11(水)【必着】	令和8年 12/6(日) [追試験] 12/12(土) ^{*1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)
一般推薦（専門 高校及び総合学 科推薦の5人程 度を含む）	20					
地域枠推薦A	20 ※2					
地域枠推薦B	(10) ※2					
国際学部 国際観光産業学科	50	本学	令和8年 ■11/4(水)～11/11(水) ◆11/11(水)【必着】	令和8年 12/6(日) [追試験] 12/12(土) ^{*1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)
一般推薦	20					
専門高校及び 総合学科推薦	5					
地域枠推薦A	25 ※3					
地域枠推薦B	(10) ※3					

※1 追試験は、感染症を含む疾病等により本試験を受験できなかった場合の配慮として実施します。詳細は学生募集要項を必ず確認してください。

※2 国際文化学科の地域枠推薦Aの募集人員20人には、地域枠推薦Bの募集人員10人程度を含みます。

※3 国際観光産業学科の地域枠推薦Aの募集人員25人には、地域枠推薦Bの募集人員10人程度を含みます。

(2) 学校推薦型選抜

学部学科 種別	募集 人員	試験 会場	■出願書類受付期間 ◆出願書類提出期限	試験日	合格発表	入学手続期間		
人間健康学部 スポーツ健康学科	40	本学 福岡	令和8年 ■11/4(水)～11/11(水) ◆11/11(水)【必着】	令和8年 12/5(土) [追試験] 12/12(土) ^{※1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)		
一般推薦	20							
地域枠推薦A	20 ※4							
地域枠推薦B	(10) ※4							
人間健康学部 看護学科	35	本学	令和8年 ■11/4(水)～11/11(水) ◆11/11(水)【必着】	令和8年 12/5(土) [追試験] 12/12(土) ^{※1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)		
地域枠推薦A	15							
地域枠推薦B	20 ※5							
地域枠推薦C	(7) ※5							
人間健康学部 健康情報学科	35	本学 福岡	令和8年 ■11/4(水)～11/11(水) ◆11/11(水)【必着】	令和8年 12/5(土) [追試験] 12/12(土) ^{※1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)		
一般推薦	5							
専門高校及び 総合学科推薦	10				本学		令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)
地域枠推薦A	20 ※6							
地域枠推薦C	(7) ※6							

※1 追試験は、感染症を含む疾病等により受験できなかった場合の配慮として実施します。詳細は学生募集要項を必ず確認してください。

※4 スポーツ健康学科の地域枠推薦Aの募集人員20人には、地域枠推薦Bの募集人員10人程度を含みます。

※5 看護学科の地域枠推薦Bの募集人員20人には、地域枠推薦Cの募集人員7人以内を含みます。

※6 健康情報学科の地域枠推薦Aの募集人員20人には、地域枠推薦Cの募集人員の7人以内を含みます。

(3) 一般選抜・前期日程

学部学科 種別	募集 人員	試験 会場	■出願書類受付期間 ◆出願書類提出期限	試験日	合格発表	入学手続期間
国際学部 国際文化学科	85		令和9年 ■1/25(月)～2/3(水) ◆2/3(水)【必着】	【共通テスト】 令和9年 1/16(土)・1/17(日) 【個別試験等】 2/25(木) [追試験] 共通テスト+書類審査※ ¹	令和9年 3/5(金)※ ⁷	令和9年 3/5(金)～3/15(月)
A方式	55	本学 那覇 東京 大阪 福岡				
B方式	30					
国際学部 国際観光産業学科	70			【共通テスト】 令和9年 1/16(土)・1/17(日) 【個別試験等】 2/25(木) [追試験] 共通テスト+書類審査※ ¹		
A方式	50	本学 那覇 東京 大阪 福岡				
B方式	20					
人間健康学部 スポーツ健康学科	35	本学	令和9年 ■1/25(月)～2/3(水) ◆2/3(水)【必着】	【共通テスト】 令和9年 1/16(土)・1/17(日) 【個別試験等】 2/25(木) [追試験] 共通テスト+書類審査※ ¹	令和9年 3/5(金)※ ⁷	令和9年 3/5(金)～3/15(月)
人間健康学部 看護学科	45					
人間健康学部 健康情報学科	30					
A方式	25	本学 那覇 東京 大阪 福岡				
B方式	5	書類 審査 のみ				

※1 追試験は、感染症を含む疾病等により本試験を受験できなかった場合の配慮として実施します。詳細は学生募集要項を必ず確認してください。

※7 追加合格：令和9年3/28(日)～3/31(水) 入学定員に欠員が生じた場合実施します。

(4) 一般選抜・後期日程

学部学科 種別	募集 人員	試験 会場	■出願書類受付期間 ◆出願書類提出期限	試験日	合格発表	入学手続期間
国際学部 国際文化学科	10	本学 那覇	令和9年 ■1/25(月)～2/3(水) ◆2/3(水)【必着】	【共通テスト】 令和9年 1/16(土)・1/17(日) 【個別試験等】 3/12(金) [追試験] 共通テスト+書類審査 ^{※1}	令和9年 3/20(土) ^{※7}	令和9年 3/20(土)～3/27(土)
国際学部 国際観光産業学科	5	本学 那覇				
人間健康学部 スポーツ健康学科	10	オン ライン				
人間健康学部 健康情報学科	5	書類 審査 のみ				

※1 追試験は、感染症を含む疾病等により本試験を受験できなかった場合の配慮として実施します。詳細は学生募集要項を必ず確認してください。

※7 追加合格：令和9年3/28(日)～3/31(水) 入学定員に欠員が生じた場合実施します。

* 人間健康学部看護学科の一般選抜・後期日程は、実施しません。

(5) 特別選抜

学部学科 種別	募集 人員	試験 会場	■出願書類受付期間 ◆出願書類提出期限	試験日	合格発表	入学手続期間								
国際学部 国際文化学科			令和8年 ■10/21(水)～10/28(水) ◆10/28(水) 【必着】	令和8年 12/6(日) [追試験] 12/12(土) ^{※1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)								
社会人特別選抜	若干人	本学												
帰国生徒特別選抜	若干人													
外国人留学生特別選抜	5													
国際学部 国際観光産業学科							令和8年 ■10/21(水)～10/28(水) ◆10/28(水) 【必着】	令和8年 12/5(土) [追試験] 12/12(土) ^{※1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)				
社会人特別選抜	若干人	本学												
帰国生徒特別選抜	若干人													
外国人留学生特別選抜	5													
人間健康学部 スポーツ健康学科			令和8年 ■10/21(水)～10/28(水) ◆10/28(水) 【必着】	令和8年 12/5(土) [追試験] 12/12(土) ^{※1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)								
社会人特別選抜	若干人	本学												
帰国生徒特別選抜	若干人													
外国人留学生特別選抜	若干人													
人間健康学部 看護学科							令和8年 ■10/21(水)～10/28(水) ◆10/28(水) 【必着】	令和8年 12/5(土) [追試験] 12/12(土) ^{※1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)				
社会人特別選抜	若干人	本学												
人間健康学部 健康情報学科											令和8年 ■10/21(水)～10/28(水) ◆10/28(水) 【必着】	令和8年 12/5(土) [追試験] 12/12(土) ^{※1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)
社会人特別選抜	若干人													
帰国生徒特別選抜	若干人													
外国人留学生特別選抜	若干人													

※1 追試験は、感染症を含む疾病等により本試験を受験できなかった場合の配慮として実施します。詳細は学生募集要項を必ず確認してください。

(6) 編入学試験

学部学科	募集 人員	試験 会場	■出願書類受付期間 ◆出願書類提出期限	試験日	合格発表	入学手続期間
国際学部 国際文化学科	5	本学	令和8年 ■10/21(水)～10/28(水) ◆10/28(水) 【必着】	令和8年 12/6(日) [追試験] 12/12(土) ^{※1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)
国際学部 国際観光産業学科	5					
人間健康学部 スポーツ健康学科	5	本学	令和8年 ■10/21(水)～10/28(水) ◆10/28(水) 【必着】	令和8年 12/5(土) [追試験] 12/12(土) ^{※1}	令和8年 12/23(水)	令和8年12/23(水)～ 令和9年1/8(金)
人間健康学部 看護学科	5					
人間健康学部 健康情報学科	5		令和8年 ■9/1(火)～9/9(水) ◆9/9(水) 【必着】	令和8年 10/3(土) [追試験] 10/10(土) ^{※1}	令和8年 11/2(月)	令和8年11/2(月)～ 令和8年11/9(月)

※1 追試験は、感染症を含む疾病等により本試験を受験できなかった場合の配慮として実施します。詳細は学生募集要項を必ず確認してください。

募集人員合計（編入学除く）

国際学部国際文化学科	180
国際学部国際観光産業学科	160
人間健康学部スポーツ健康学科	95
人間健康学部看護学科	80
人間健康学部健康情報学科	80
合 計	595

4. 出願資格及び入学資格審査

出願資格

本学に入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ本学の各入学者選抜で定める出願資格に該当する者です。各入学者選抜の学生募集要項に記載の出願資格を必ず確認してください。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者（詳細については、大学入試センターから9月頃発行される「令和9年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験案内」中、「出願」の項を参照してください）
- (4) 本学において、入学資格審査を申請し、入学資格認定書の交付を受けた者

入学資格審査

上記（4）の入学資格審査を希望する者は、各入学者選抜の出願開始1か月前までに入試・広報課へ連絡の上、申請してください（入学資格審査に必要な書類を送付します）。

審査の結果、認定された者には、「名桜大学入学資格認定書」を交付します。なお、「名桜大学入学資格認定書」は本学を受験する場合のみ有効であり、他大学で同様に入学資格認定を希望する場合は、当該大学へ問い合わせてください。

〈入学資格審査申請関係書類の提出期限：各入学者選抜の出願1か月前〉

5. 受験上の支援を要する者の相談

本学に入学を志願する者で、受験上特別な措置及び配慮を必要とする場合は、下記の期日までに本学入試・広報課へ連絡してください。

(1) 相談の時期

- ① 総合型選抜、編入学（健康情報学科）：令和8年7月31日（金）まで
- ② 学校推薦型選抜、特別選抜（社会人・帰国生徒・外国人留学生）、編入学試験（健康情報学科を除く）：令和8年10月2日（金）まで
- ③ 一般選抜：令和8年12月18日（金）まで

(2) 窓口受付取扱時間

平日の午前9:00～午後5:00（土日祝日を除く）

(3) 相談の方法

別添様式による相談申請書（健康診断書等添付）を提出することとし、必要な場合は本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者との面談等を行います。

連絡先：〒905-8585 沖縄県名護市字為又1220-1 名桜大学教務部入試・広報課
電話：0980-51-1056 FAX：0980-54-2429
E-mail：nyushisodan@meio-u.ac.jp

6. 受験時の注意（受験票掲載事項）

試験場での受験者

- (1) 試験当日は試験開始15分前までに（「面接」のみの場合、集合時間の15分前までに）試験室に入室してください。なお、**試験開始後30分（「面接」のみの場合、1番目の試験開始時刻）を経過すると受験できません。**
- (2) 本学が発行する受験票は必ず持参し、机上に提示してください（試験日当日は必ず携帯してください）。机上に提示する際は、受験票を半分に折り曲げてください。
なお、試験当日に受験票を忘れた場合は、監督者にその旨申し出てください。
※「面接」のみの受験者も、試験当日に出席確認等で使用するので必ず持参してください。
- (3) 筆記用具は、「黒鉛筆（HB、H、Fのいずれか）」「消しゴム」「鉛筆削り」「鉛筆キャップ」とします。
なお、試験場に時計を持ち込む場合は、時計機能だけのものが利用できます。
- (4) 携帯電話・スマートフォン、ウェアラブル端末などの電子機器類等の使用を禁止し、時計機能としても使用できません（試験前には電源を切るとともに鞆に収納すること）。**試験時間中にこれらの禁止行為が発覚した場合は、不正行為として取り扱います。**
- (5) 不正行為が確認された場合は、受験は無効となります。また、警察に被害届を提出する場合があります。
- (6) 上記(1)の受験者入室終了時刻から試験終了までは、試験室から退室できません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、挙手をして監督者に知らせ、その指示に従ってください。
- (7) 解答用紙は、解答の如何にかかわらず必ず提出してください。
- (8) 面接試験では、受験者が多数いる場合、順番によっては**待機時間が長くなります。**ご理解・ご協力をお願いします。
また、受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いませんので、日程に余裕をもって受験してください。
- (9) **昼食は各自で用意**してください（学生食堂、売店等営業しておりません）。
- (10) 試験会場の下見は可能ですが、試験室には入室できません。
- (11) **本学以外の試験場については駐車場がありません**ので、試験場へは電車、路線バス又はタクシー等を利用してください。
- (12) 受験票は、入学手続書類の交付を受けるまでは大切に保管してください。

オンラインでの受験者（下記の選抜区分対象）

※人間健康学部 スポーツ健康学科【一般選抜・後期日程】

- (1) 試験当日は、オンライン受験で使用する機器（PC、タブレット、スマートフォン等）を起動し、**受験票記載の試験開始時刻に「Microsoft Teams」に参加**してください。
- (2) 本学が発行する受験票は必ず持参してください。試験開始前にウェブカメラ（内蔵カメラ含）により確認します（試験日当日は必ず携帯してください）。なお、試験当日に受験票を忘れた場合は、監督者にその旨申し出てください。
- (3) PCやタブレットを使用して受験する場合は、携帯電話・スマートフォン、ウェアラブル端末などの電子機器類等の使用を禁止します。ただし、携帯電話・スマートフォンについては、試験場所への持ち込みを可とし、通信トラブル発生時の連絡に備え、電源を入れたまま着信をバイブレーションに設定し、机等の上に置いて受験してください。もし試験中に試験と関係ない電話・メール等の着信があっても応答しないでください。着信し続ける場合、面接官に申し出て、切断してください。

スマートフォンを使用して受験する場合は、試験に関係ないスマートフォンの操作を禁止します。

- (4) 不正行為が確認された場合は、受験は無効となります。また、警察に被害届を提出する場合があります。オンライン試験では「①目線（視線）が頻繁に動く」「②意図的に通信を切断する」等、不正が疑われる行為にも注意してください。
- (5) オンライン試験開始から試験終了までは通信を切断すること及びウェブカメラの前から移動することは認めません。体調不良、トイレ等、やむを得ない場合には監督者に知らせ、その指示に従ってください。
- (6) 受験票は、入学手続き書類の交付を受けるまでは大切に保管してください。
- (7) **オンライン試験実施に伴う環境要件・技術的要件、注意事項等**については、大学ウェブサイトへ掲載しますので、必ず確認してください。

7. 大学入学共通テスト 受験票の取扱いについて

この取扱いは、「総合型選抜合格者」、「学校推薦型選抜合格者」及び「一般選抜志願者・合格者」が対象となります（「社会人特別選抜」、「帰国生徒特別選抜」及び「外国人留学生特別選抜」の合格者は対象外です）。

- (1) 「総合型選抜」及び「学校推薦型選抜」合格者について
令和9年度大学入学共通テストを志願（申込）した者は受験票の写しの提出を求めますので大切に保管してください。
- (2) 「一般選抜志願者・合格者」について
 - ① 入学手続き時に大学入学共通テストの受験票の「原本」の提出を求めますので大切に保管してください。
 - ② 紛失した場合は、独立行政法人大学入試センターのマイページより再取得をしてください。

8. 宿泊施設について

宿泊が必要な志願者は各自で手配してください（本学では宿泊所の紹介は行っておりません）。

9. 合格発表

合格発表は、本学ウェブサイトにて行います。

なお、合格者には入学手続システムにて入学手続を行っていただきます。

本学ウェブサイトアドレス： <https://www.meio-u.ac.jp/>

《注意》

- (1) 合否結果について、**電話等による問い合わせには応じません**。試験結果についても、電話等による問い合わせには応じません。
- (2) ウェブサイトでの確認について、発表時間になると本学ウェブサイトへのアクセスが集中し、表示されない場合があります。その場合は、時間を置いて確認してください。

10. 追加合格

入学定員に欠員が生じた場合は、一般選抜受験者から追加合格により補充します。実施する場合は令和9年3月28日（日）に本学ウェブサイトに掲載します。

追加合格者への連絡は令和9年3月28日（日）14:00から入学志願票（出願確認票）に記載された電話番号へ連絡しますので、必ず連絡が取れるよう準備してください。その際には志願者本人へ「入学の意思確認」をするとともに、入学手続方法をお知らせします。

追加合格実施の有無、追加合格対象者の有無について、電話等による問い合わせには応じません。

また、学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に達しなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

11. 欠員補充第2次募集

一般選抜の後、定員充足状況により、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

12. 受験者の成績開示

受験者の成績開示は当該年度に限り、「一般選抜」のみ行います。

- (1) 成績開示対象者は受験者本人に限ります。
- (2) 成績開示請求時には、本学発行の受験票が必要となります。試験終了後も大切に保管してください。
- (3) 開示内容、申請期間、申請方法の詳細は令和9年4月に本学ウェブサイトに掲載します。

13. 学生募集要項の発表時期

令和9年度学生募集要項	発表時期
総合型選抜学生募集要項	令和8年7月中旬
学校推薦型選抜学生募集要項	令和8年7月下旬
一般選抜学生募集要項	令和8年8月下旬
社会人特別選抜学生募集要項	令和8年7月下旬
帰国生徒特別選抜学生募集要項	令和8年7月下旬
外国人留学生特別選抜学生募集要項	令和8年7月中旬
編入学試験学生募集要項	令和8年7月下旬

※発表時期は、予告なく変更となる場合があります。

14. 学費等納入金

合格者には大学ウェブサイトにて合格通知と併せて「入学手続システム」等の案内をします。所定の期日までに入学手続と学費等の納入を行ってください。

入学手続期間については、本要項の3～7ページまたは入学手続システムで確認してください。

1. 学費等納入金

学 部・学科名 地域内、地域外			国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科 人間健康学部 スポーツ健康学科・健康情報学科		人間健康学部 看護学科	
			地域内	地域外	地域内	地域外
学 費	入 学 金		125,000円	250,000円	125,000円	250,000円
	授 業 料	前 学 期	267,900円	267,900円	267,900円	267,900円
		後 学 期	267,900円	267,900円	267,900円	267,900円
諸 経 費	後 援 会 費	入学手続時	40,000円 (4年間分)	40,000円 (4年間分)	40,000円 (4年間分)	40,000円 (4年間分)
	学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険	入学手続時	3,300円 (4年間分)	3,300円 (4年間分)	3,300円 (4年間分)	3,300円 (4年間分)
	学 研 災 付 帯 賠 償 責 任 保 険	入学手続時	1,360円 (4年間分)	1,360円 (4年間分)	2,000円 (4年間分)	2,000円 (4年間分)
	総 合 補 償 制 度 「Will」(保 険)	入学手続時	—	—	18,000円 (4年間分)	18,000円 (4年間分)
合 計		初年度納入 総 額	705,460円	830,460円	724,100円	849,100円
初年度納入総額内訳		入学手続時 納 入 金	437,560円	562,560円	456,200円	581,200円
		後 学 期 以 降 の 納 入 金	267,900円	267,900円	267,900円	267,900円

2. 入学金について（地域内・地域外の入学金）

入学金については、ネット出願システムで登録された住所に基づき一旦決定します。

- (1) 「地域内」に該当する者とは、次のいずれかに該当する者で、入学金は「125,000円」となります。
- ① 入学する者の卒業した出身高等学校が沖縄県北部12市町村に所在していること。
 - ② 入学する者の住所が沖縄県北部12市町村にあり、志願年度の前年度3月31日時点で既に1年以上継続して在住していること^{※1}。
 - ③ 入学する者の保護者^{※2}、配偶者又は一親等の親族の住所が沖縄県北部12市町村にあり、志願年度の前年度3月31日時点で既に1年以上継続して在住していること^{※1}。
- (2) 「地域外」に該当する者とは、上記（1）に該当しない者で、入学金が「250,000円」となります。
- (3) 「留学」の在留資格により入国し、外国人留学生として入学する場合の入学金は、「地域外」の半額（125,000円）となります。
- (4) 上記の（1）（2）に該当しているかを最終確認するため、入学手続き時に以下の書類の提出をお願いします。この最終確認によって入学金に変更が生じた場合は、入学金の追加納入請求又は入学金の一部返還の措置を取ります。

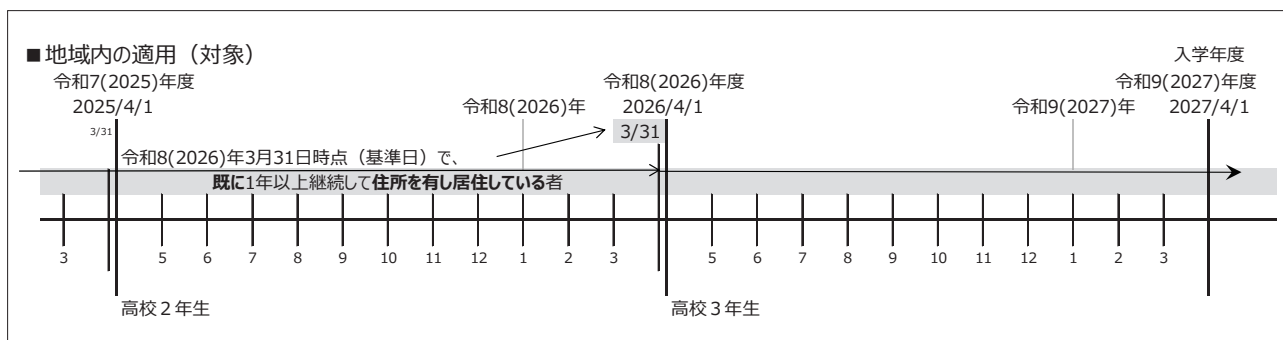
入 学 金 適用区分	摘 要	入学金確定に係る書類 (入学手続き時に提出)	備 考
地域内 ①	入学する者の卒業した出身高等学校が沖縄県北部12市町村に所在している。	提出の必要はありません。	
地域内 ②	入学する者の住所が沖縄県北部12市町村にあり、志願年度の前年度3月31日時点で既に1年以上継続して在住していること ^{※1} 。	住民票抄本	■入学する者が1年以上継続して在住していることを確認するため、左記書類を提出してください。その他の情報（本籍、住民票コード、マイナンバー等）の記載は必要ありません。
地域内 ③	入学する者の保護者 ^{※2} 、配偶者又は一親等の親族の住所が沖縄県北部12市町村にあり、志願年度の前年度3月31日時点で既に1年以上継続して在住していること ^{※1} 。	次のア・イいずれかを提出 ア：住民票謄本 保護者 ^{※2} 、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合 イ：住民票抄本と戸籍謄本 保護者 ^{※2} 、配偶者又は一親等の親族と異なる世帯を成している場合	■保護者、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合は、続柄を確認するため、 <u>左記ア</u> の書類を提出してください。 ■保護者、配偶者又は一親等の親族が1年以上継続して在住していること、続柄を確認するため、 <u>左記イ</u> の書類を提出してください。 ※上記にその他の情報（本籍、住民票コード、マイナンバー等）の記載は必要ありません。
地域外	上記に該当しない者	提出の必要はありません。	

※1：令和8年3月31日時点で既に1年以上の継続在住期間があることを指しています。

※2：保護者とは、親権を行う者または未成年後見人とします。

《沖縄県北部12市町村とは》

沖縄県の「名護市」、「国頭村」、「大宜味村」、「東村」、「今帰仁村」、「本部町」、「恩納村」、「宜野座村」、「金武町」、「伊江村」、「伊平屋村」、「伊是名村」のことを指します。



3. 入学金等の納入方法

入学金等納入金は、入学手続システムにて各選抜区分の指定期限までに納入してください。

※ 入学手続時納入金は原則として一括納入です。諸事情により一括納入が困難な場合は、入試・広報課へ問い合わせてください。

4. 「大学等における修学の支援に関する法律」における授業料等減免対象者の学費等納入方法

本学は、「大学等における修学の支援に関する法律」における支援（給付型奨学金、入学金・授業料減免）の対象校として確認されました。「大学等における修学の支援に関する法律」による授業料等減免対象者の納付金額については、合格通知と併せて「入学手続システム」で案内します。

なお、入学金は入学前に納入となりますが、入学後所定の手続を行うことで返還の対象となります。

5. 学費等納入金の返還について

学費等納入金を納入した者が、令和9年3月26日（金）までに入学を辞退した場合は、入学金を除く学費及び諸経費を返還します。

6. 外国人留学生の授業料減免について

外国人留学生は入学年度において、一律に授業料の半額を減免することができます。授業料減免は入学年次の「前学期」から適用されます。

ただし、2年次以降の授業料減免には、予め正規授業料を完納した留学生を対象とし、在学する年次の過去2学期の単位修得が、次に定める年次ごと修得単位数以上であるものを対象とします。

（国際学部・人間健康学部学生）

年 次	1 年次	2 年次	3 年次	（4 年次）	（計）	備 考
取得単位数	30	32	34	（28）	（124）	

15. 令和8(2026)年度 入学試験結果

1. 志願者数、受験者数、合格者数、志願倍率、実質倍率

学部・学科名	選 抜 区 分	種 別	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率 ※1	実質倍率 ※2
国 際 学 部	総 合 型 選 抜	—	40	82	82	63	63	2.1	1.3
	学 校 推 薦 型 選 抜	学校推薦型選抜 ※3	40	40	40	35	35	1.0	1.1
		一般推薦	20	21	21	19	19	1.1	1.1
		専門高校及び 総合学科推薦	20	(4)	(4)	(4)	(4)		
		地域枠推薦A	20	19	19	16	16	1.0	1.2
		地域枠推薦B★	20	(13)	(13)	(10)	(10)		
	一 般 選 抜	前期日程 ※4	85	200	182	118	89	2.4	1.5
		A方式	55	99	89	62	49	1.8	1.4
		B方式	30	101	93	56	40	3.4	1.7
		後期日程	10	172	52	10	7	17.2	5.2
	社 会 人 特 別 選 抜	—	若干人	0	0	0	0	—	—
	帰国生徒特別選抜	—	若干人	0	0	0	0	—	—
	外国人留学生特別選抜	—	5	6	6	5	4	1.2	1.2
	小 計		180	500	362	231	198	2.8	1.6
	総 合 型 選 抜	—	25	94	93	54	54	3.8	1.7
	学 校 推 薦 型 選 抜	学校推薦型選抜 ※3	55	44	44	42	42	0.8	1.0
		一般推薦	25	22	22	21	21	0.9	1.0
		専門高校及び 総合学科推薦	5	7	7	6	6	1.4	1.2
		地域枠推薦A	25	15	15	15	15	0.6	1.0
		地域枠推薦B★	25	(10)	(10)	(10)	(10)		
	一 般 選 抜	前期日程 ※4	70	136	128	86	68	1.9	1.5
		A方式	50	106	101	66	53	2.1	1.5
		B方式	20	30	27	20	15	1.5	1.4
		後期日程	5	83	24	6	3	16.6	4.0
	社 会 人 特 別 選 抜	—	若干人	0	0	0	0	—	—
	帰国生徒特別選抜	—	若干人	0	0	0	0	—	—
	外国人留学生特別選抜	—	5	11	10	6	6	2.2	1.7
	小 計		160	368	299	194	173	2.3	1.5

※1：志願倍率＝志願者数÷募集人員（小数点第2位以下は四捨五入）

※2：実質倍率＝受験者数÷合格人員（小数点第2位以下は四捨五入）

※3：学校推薦型選抜について、記載のと通りの種別で実施しました。

※4：国際文化学科、国際観光産業学科、健康情報学科の前期日程は、A方式とB方式に分けて実施しました。

学部・学科名		選 抜 区 分	種 別	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率 ※1	実質倍率 ※2
人間健康学部	スポーツ健康学科	総 合 型 選 抜	—	10	72	72	16	16	7.2	4.5
		学 校 推 薦 型 選 抜 ★地域枠推薦Bの()内 は、地域枠推薦Aの内 数となります。	学校推薦型選抜 ※3	40	58	58	42	42	1.5	1.4
			一般推薦	20	29	29	21	21	1.5	1.4
			地域枠推薦A	20	29	29	21	21	1.5	1.4
			地域枠推薦B★	地域枠推薦Bの 10人程度を含む		(16)	(16)	(13)		
		一 般 選 抜	前期日程	35	87	82	42	34	2.5	2.0
			後期日程	10	107	36	15	9	10.7	2.4
		社 会 人 特 別 選 抜	—	若干人	0	0	0	0	—	—
		帰国生徒特別選抜	—	若干人	1	1	1	0	—	—
		外国人留学生特別選抜	—	若干人	1	1	0	0	—	—
		小 計		95	326	250	116	101	3.4	2.2
	看護学科	学 校 推 薦 型 選 抜 ★地域枠推薦Cの()内 は、地域枠推薦Bの内 数となります。	学校推薦型選抜 ※3	35	81	81	38	38	2.3	2.1
			地域枠推薦A	15	50	50	18	18	3.3	2.8
			地域枠推薦B	20	31	31	20	20	1.6	1.6
			地域枠推薦C★	地域枠推薦Cの 7人以内を含む		(6)	(6)	(6)		
		一 般 選 抜	前期日程	45	125	118	50	46	2.8	2.4
		社 会 人 特 別 選 抜	—	若干人	2	2	0	0	—	—
		小 計		80	208	201	88	84	2.6	2.3
	健康情報学科	総 合 型 選 抜	—	10	43	43	25	25	4.3	1.7
		学 校 推 薦 型 選 ★地域枠推薦Cの()内 は、地域枠推薦Aの内 数となります。	学校推薦型選抜 ※3	35	20	20	18	18	0.6	1.1
			一般推薦	5	2	2	2	2	0.4	1.0
			専門高校及び 総合学科推薦	10	1	1	1	1	0.1	1.0
			地域枠推薦A	20	17	17	15	15	0.9	1.1
			地域枠推薦C★	地域枠推薦Cの 7人以内を含む		(4)	(4)	(4)		
		一 般 選 抜	前期日程	30	129	126	63	37	4.3	2.0
			A方式	25	29	26	25	22	1.2	1.0
			B方式	5	100	100	38	15	20.0	2.6
			後期日程	5	134	83	8	0	26.8	10.4
		社 会 人 特 別 選 抜	—	若干人	0	0	0	0	—	—
		帰国生徒特別選抜	—	若干人	0	0	0	0	—	—
		外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜	—	若干人	1	1	1	1	—	—
		小 計		80	327	273	115	81	4.1	2.4
		合 計				595	1,729	1,385	744	637

※1：志願倍率＝志願者数÷募集人員（小数点第2位以下は四捨五入）

※2：実質倍率＝受験者数÷合格人員（小数点第2位以下は四捨五入）

※3：学校推薦型選抜について、記載のと通りの種別で実施しました。

※4：国際文化学科、国際観光産業学科、健康情報学科の前期日程は、A方式とB方式に分けて実施しました。

2. 一般選抜合格者の入試成績

※1：健康情報学科・後期日程は、大学入学共通テスト及び書類審査にて判定しました。

※2：各試験区分における平均点は小数点第2位で四捨五入しています。（ ）は満点に占める平均点の割合です。

学部・学科	試験区分	大学入学共通テスト				個別学力検査				総合点			
		満点	最高点	最低点	平均点 ^{※1}	満点	最高点	最低点	平均点 ^{※1}	満点	最高点	最低点	平均点 ^{※1}
国際学部	国際文化学科	前期日程 A方式	1,100	746.5	488.5	587.5 (53.4%)	500	390.0	244.0	317.0 (63.4%)	1,600	1058.0	818.5 (56.5%)
		前期日程 B方式	700	486.5	292.0	379.7 (54.2%)	500	450.5	231.5	316.7 (63.3%)	1,200	904.0	604.0 (58.0%)
		後期日程	700	540.0	452.0	493.4 (70.5%)	300	242.5	165.0	190.7 (63.6%)	1,000	713.5	651.0 (68.4%)
	国際観光産業学科	前期日程 A方式	1,100	704.5	476.5	574.7 (52.2%)	500	387.0	61.0	299.6 (59.9%)	1,600	1084.5	700.0 (54.6%)
		前期日程 B方式	700	461.0	287.0	389.8 (55.7%)	500	389.5	241.0	303.4 (60.7%)	1,200	803.5	562.0 (57.8%)
		後期日程	700	503.5	416.5	460.6 (65.8%)	300	213.5	174.0	191.8 (63.9%)	1,000	704.0	599.0 (65.2%)
人間健康学部	スポーツ健康学科	前期日程	500	379.0	242.0	290.0 (58.0%)	200	157.0	86.5	120.1 (60.1%)	700	510.0	374.0 (58.6%)
		後期日程	500	364.0	269.0	303.3 (60.7%)	200	157.0	88.0	117.4 (58.7%)	700	486.5	387.0 (60.1%)
	看護学科	前期日程	500	328.5	248.0	279.8 (56.0%)	250	210.0	151.5	184.2 (73.7%)	750	492.5	418.5 (61.9%)
	健康情報学科	前期日程 A方式	700	369.0	254.0	301.9 (43.1%)	200	117.0	65.0	94.8 (47.4%)	900	484.0	331.0 (44.1%)
		前期日程 B方式	600	452.0	311.0	378.0 (63.0%)	100	56.0	0.0	6.6 (6.63%)	700	452.0	360.0 (54.9%)
		後期日程 ^{※1}	400	277.0	212.0	244.9 (61.2%)	100	60.0	16.0	36.8 (36.8%)	500	301.0	269.0 (56.3%)

令和8年度名桜大学一般選抜

大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点／個別学力検査試験科目・配点

1. 国際学部・国際文化学科

(1) 前期日程・A方式

① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点

「英語：300点」、「国語：200点」、「地理歴史・公民の中から高得点の1科目：200点」、「数学、理科、情報の中から高得点の2教科・2科目（200点×2教科2科目）」

※英語は、リーディング150点・リスニング150点に換算しました。

※地理歴史・公民について、2科目受験した場合は高得点の1科目を200点に換算しました。

※数学、理科、情報について、3教科3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を400点に換算しました。

※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。

② 個別学力検査等試験科目・配点

書類審査：100点、小論文：200点、英語：200点

(2) 前期日程・B方式

① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点

「英語：300点」、「国語、地理歴史・公民、数学、理科、情報の中から高得点の2教科・2科目（200点×2教科2科目）」

※英語は、リーディング150点・リスニング150点に換算しました。

※地理歴史・公民、数学、理科、情報は200点に換算しました。

※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。

② 個別学力検査等試験科目・配点

書類審査：100点、小論文：200点、英語：200点

(3) 後期日程

① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点

「英語：300点」、「国語、地理歴史・公民、数学、理科、情報の中から高得点の2教科・2科目（200点×2教科2科目）」

※英語は、リーディング150点・リスニング150点に換算しました。

※地理歴史・公民、数学、理科、情報は200点に換算しました。

※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。

② 個別学力検査等試験科目・配点

書類審査：100点、小論文：200点

2. 国際学部・国際観光産業学科

(1) 前期日程・A方式

① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点

「英語：300点」、「国語：200点」、「地理歴史・公民の中から高得点の1科目：200点」、「数学、理科、情報の中から高得点の2教科・2科目（200点×2教科2科目）」

※英語は、リーディング150点・リスニング150点に換算しました。

※地理歴史・公民について、2科目受験した場合は高得点の1科目を200点に換算しました。

※数学、理科、情報について、3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科2科目を400点に換算しました。

※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。

② 個別学力検査等試験科目・配点

書類審査：100点、小論文：200点、英語：200点

(2) 前期日程・B方式

① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点

「英語：300点」、「地理歴史・公民の中から高得点の1科目：200点」、「国語、数学、理科、情報」の中から高得点の1科目：200点」

※英語は、リーディング150点・リスニング150点に換算しました。

※地理歴史・公民、国語、数学、理科、情報は200点に換算しました。

※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。

② 個別学力検査等試験科目・配点

書類審査：100点、小論文：200点、英語：200点

(3) 後期日程

① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点

「英語：300点」、「地理歴史・公民から高得点の1科目：200点」、「国語、数学、理科、情報の中から高得点の1科目：200点」

※英語は、リーディング150点・リスニング150点に換算しました。

※地理歴史・公民、数学、理科、情報は200点に換算しました。

※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。

- ② 個別学力検査等試験科目・配点
書類審査：100点、小論文：200点

3. 人間健康学部・スポーツ健康学科

(1) 前期日程

- ① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点
「外国語：200点」、「国語、数学、情報から高得点の1科目：200点」、「地理歴史・公民、理科から高得点の1科目：100点」
※外国語において英語を選択した場合は、リーディング100点・リスニング100点としました。
※外国語において、英語以外の科目を選択した場合は、筆記200点としました。
※数学と情報は200点に換算しました。
※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。
- ② 個別学力検査等試験科目・配点
書類審査：100点、面接：100点

(2) 後期日程

- ① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点
「外国語：200点」、「国語、数学、情報から高得点の1科目：200点」、「地理歴史・公民、理科から高得点の1科目：100点」
※外国語において英語を選択した場合は、リーディング100点・リスニング100点としました。
※外国語において、英語以外の科目を選択した場合は、筆記200点としました。
※数学と情報は200点に換算しました。
※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。
- ② 個別学力検査等試験科目・配点
書類審査：100点、オンライン面接：100点

4. 人間健康学部・看護学科

前期日程

- ① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点
「国語：100点」、「英語：100点」、「地理歴史・公民：100点」、「数学、情報から1科目：100点」
「理科（「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」）から1科目：100点」
※国語は、100点に換算しました。
※英語は、リーディング50点・リスニング50点に換算しました。
※地理歴史・公民について、2科目受験した場合は高得点の1科目を100点としました。
※数学について、2科目受験した場合は、高得点の1科目を100点としました。
※理科について、2科目受験した場合は、高得点の1科目を100点としました。
※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。
- ② 個別学力検査等試験科目・配点
書類審査：50点、小論文：100点、面接：100点

5. 人間健康学部・健康情報学科

(1) 前期日程 (A方式)

- ① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点
「数学(数学①から1科目、数学②の1科目):200点」「情報:100点」「英語:200点」「国語、地理歴史・公民、理科から高得点の2教科2科目:200点」
※国語は、100点に換算しました。
※地理歴史・公民について、2科目受験した場合は高得点の1科目を100点としました。
※理科について、2科目受験した場合は、高得点の1科目を100点としました。
※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。
- ② 個別学力検査等試験科目・配点
書類審査:100点、小論文:200点

(2) 前期日程 (B方式)

- ① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点
「数学、情報、英語、国語、地理歴史・公民、理科から3科目:600点」
※地理歴史・公民について、2科目受験した場合は高得点の1科目を100点としました。
※理科について、2科目受験した場合は、高得点の1科目を100点としました。
※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。
- ② 個別学力検査等試験科目・配点
書類審査:100点

(3) 後期日程

- ① 大学入学共通テスト利用教科・科目と本学の配点
「数学(数学①から1科目、数学②の1科目):200点」「情報:100点」「英語、国語、地理歴史・公民、理科から1教科1科目:100点」
※国語は、100点に換算しました。
※英語は、リーディング50点・リスニング50点に換算しました。
※地理歴史・公民について、2科目受験した場合は高得点の1科目を100点としました。
※理科について、2科目受験した場合は、高得点の1科目を100点としました。
※地理歴史・公民、理科における第1解答科目及び第2解答科目は問いませんでした。
- ② 個別学力検査等試験科目・配点
書類審査:100点

16. 令和8(2026)年度入学者選抜からの変更点

令和8(2026)年度入学者選抜からの変更点について

令和9(2027)年度 名桜大学入学者選抜(予告)

<https://www.meio-u.ac.jp/admission/exam/2027admission/>



1. 募集人員

【国際学部 国際観光産業学科】

総合型選抜および学校推薦型選抜の募集人員を以下のとおり変更します。

変更前：令和8(2026)年度		変更後：令和9 (2027)年度	
選抜区分・種別・募集人員内訳		選抜区分・種別・募集人員内訳	
総合型選抜	25人	総合型選抜	30人
学校推薦型選抜	55人	学校推薦型選抜	50人
一般推薦	25人	一般推薦	20人
専門高校及び 総合学科推薦	5人	専門高校及び 総合学科推薦	5人
地域枠推薦A・B (Bの10人程度を含む)	25人	地域枠推薦A・B (Bの10人程度を含む)	25人

2. 総合型選抜

【国際学部 国際観光産業学科】

一人あたりの面接時間を15分から10分に変更します。

	変更前：令和8(2026)年度	変更後：令和9 (2027)年度
面接時間（一人あたり）	15分	10分

3. 学校推薦型選抜

【国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科】

試験会場について、那覇会場を廃止し、本学に統合します。

	変更前：令和8(2026)年度	変更後：令和9 (2027)年度
試験会場	那覇・本学	本学

【国際学部 国際観光産業学科】

推薦基準を以下のとおり変更します。

	変更前：令和8(2026)年度	変更後：令和9 (2027)年度
推薦基準	学習成績の状況 4.0以上	学習成績概評 B段階以上

4. 一般選抜・前期日程

【国際学部 国際観光産業学科】

教科・科目に係る個別テスト「英語」を廃止します。

	変更前：令和8(2026)年度	変更後：令和9 (2027)年度
個別試験	書類審査、小論文、英語	書類審査、小論文

5. 特別選抜（社会人/帰国生徒/外国人留学生）

【国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科】

試験方式を以下のとおり変更します。

	変更前：令和8(2026)年度	変更後：令和9 (2027)年度
小論文	事前提出型	当日実施（本学）
面接	オンライン	対面型（本学）

6. 編入学試験

【国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科】

(1) 試験方式を以下のとおり変更します。

	変更前：令和8(2026)年度	変更後：令和9 (2027)年度
小論文	事前提出型	当日実施（本学）
面接	オンライン	対面型（本学）

(2) 前籍校での科目履修状況により、2年次編入として合格とする判定を導入します。

17. 各学部学科の入学者選抜概要

国際学部 国際文化学科

選抜区分： 総合型選抜

募 集 人 員	40	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■プレゼンテーション ■面接 ■書類審査（調査書等）	
出 願 資 格	次の①から④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす者 ①日本の高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する者 ⑤国際文化学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲を持ち積極的に取り組める者	
調 査 書 の 学 習 成 績 の 状 況	問わない	
試 験 会 場	本 学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年9/1(火)～9/9(水) 提出期限 9/9(水)【必着】 試 験 日 10/3(土) [追試験] 10/10(土) 合格発表 11/2(月)	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	プレゼンテーション	100
	面接	100
	小論文	100
	合 計	400
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料を基に、高等学校教育の学習成果、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際文化学科の理解度などを評価します。 プレゼンテーション：①高等学校生活での実績、②将来の目標、③入学後の学習計画等をプレゼンテーションしてもらい、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際文化学科の理解度を評価します。 面接：プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含めた個人面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際文化学科の理解度を評価します。 小論文：現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	
備 考	■専願とする ※本学国際文化学科以外の総合型選抜および他大学との併願は認めない。	

各種別共通

出 願 資 格	次の①及び②のすべてに該当する者 ①高等学校等を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ②国際文化学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、国際文化学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年11/4(水)～11/11(水) 提出期限 11/11(水)【必着】 試 験 日 12/6(日) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
出 題 方 針・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際文化学科の理解度などを評価します。 面接：個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際文化学科の理解度を評価します。 小論文：現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	
備 考	■専願とする ※本学国際文化学科以外の学校推薦型選抜および他大学との併願は認めない。 ■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストに出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が可否に影響することはない。	

(1) 種別：一般推薦（専門高校及び総合学科推薦含む）

人 員 内 訳	20(専門高校及び総合学科推薦の5人程度を含む)
推 薦 基 準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者 ①高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②高等学校の職業教育を主とする学科（商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等）を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ③高等学校の総合学科を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者
調査書の学習成績の状況	B段階以上

(2) 地域枠推薦

人 員 内 訳	20 (地域枠推薦Bの10人程度を含む)
推 薦 基 準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次に該当する者 (地域枠推薦A) 沖縄県及び奄美群島^{※1}に所在する高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 (地域枠推薦B) ①から③のいずれかに該当する者 ①沖縄県北部12市町村^{※2}に所在する高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ②令和8年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村^{※2}に住所を有し居住している者^{※3}で、高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ③高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者の保護者^{※4}、配偶者又は一親等の親族が令和8年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村^{※2}に住所を有し居住している者^{※3} ※1 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。 ※2 沖縄県北部12市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。 ※3 令和8年3月31日時点で既に1年以上の継続在住期間があることを指しています。 ※4 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とします。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本（保護者^{※4}、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合）又は保護者^{※4}、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせてください。
調査書の学習成績の状況	B段階以上

各種別共通

出 願 資 格	令和9年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者
試 験 会 場	本学、那覇、東京、大阪、福岡（詳細は「学生募集要項」を確認してください。）
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和9年1/25(月)～2/3(水) 提出期限 2/3(水)【必着】 試験日 【共通テスト】令和9年 1/16(土)・17(日) 【個別試験等】2/25(木) [追試験] 共通テスト+書類審査 合格発表 3/5(金)
備 考	追加合格：令和9年3/28(日)～3/31(水) ※入学定員に欠員が生じた場合実施します。

(1) 種別：A方式

募集人員内訳	55	
大学入学共通テストの利用科目・配点 ※配点、換算の詳細は「学生募集要項」をご確認ください。	■国語	200
	■英語（リーディング・リスニング）	300(150・150)
	■地理歴史・公民から1科目を選択 * 2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する * 「地理総合/歴史総合/公共」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。	200
	■数学、理科、情報から2教科・2科目を選択 * 3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する。 * 理科のうち「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。	400
	小 計	1,100
試験科目等・配	書類審査：エントリーシート・調査書	100
	小論文	200
	英語 * 出題範囲は、英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰでリスニングは除く	200
	小 計	500
大学入学共通テスト・試験科目等合計		1,600
出題方針・評価方針	大学入学共通テスト：高等学校教育における教科（英語、数学、国語、理科、社会、情報等）の内容をバランスよく修得しているかを評価します。 書類審査：「エントリーシート」「調査書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際文化学科の理解度を評価します。 小論文：現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際文化学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。 英語(教科・科目に係る個別テスト)：英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰの範囲におけるリーディング力とライティング力に関する問題を出題し、入学後の学習活動に必要な英語による課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	

(2) 種別：B方式

人 員 内 訳	30	
大学入学共通 テストの利用 科 目 ・ 配 点 ※配点、換算の詳 細は「学生募集 要項」をご確認 ください。	■英語（リーディング・リスニング）	300(150・150)
	■国語、地理歴史・公民、数学、理科、情報から2教科・2科目を選択。 * 3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否 判定に利用する。 * 「地理総合/歴史総合/公共」の科目を選択する場合、選択解答する 2つの出題範囲の組合わせは問わない。 * 理科のうち「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」の科目を選 択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。	400
	小 計	700
	書類審査：エントリーシート・調査書	100
試 験 科 目 等 ・ 配 点	小論文	200
	英語 * 出題範囲は、英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケー ションⅡ、論理・表現Ⅰでリスニングは除く	200
	小 計	500
	大学入学共通テスト・試験科目等合計	1,200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	大学入学共通テスト：高等学校教育における英語に加え、その他の教科から高得点の2教科・2科目を評価します。 書類審査：「エントリーシート」「調査書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際文化学科の理解度を評価します。 小論文：現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際文化学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。 英語（教科・科目に係る個別テスト）：英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰの範囲におけるリーディング力とライティング力に関する問題を出题し、入学後の学習活動に必要な英語による課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	

大学入学共通テストの利用科目・配点 ※配点、換算の詳細は「学生募集要項」をご確認ください。	■英語（リーディング・リスニング）	300(150・150)
	■国語、地理歴史・公民、数学、理科、情報から2教科・2科目を選択。 *3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する。 *「地理総合/歴史総合/公共」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。 *理科のうち「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。	400
	小計	700
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書	100
	小論文	200
	小計	300
大学入学共通テスト・試験科目等合計		1,000
出願資格	令和9年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者	
試験会場	本学、那覇（詳細は「学生募集要項」を確認してください。）	
願書受付期間 試験 合格発表	願書受付期間 令和9年1/25(月)～2/3(水) 提出期限 2/3(水)【必着】 試験日 【共通テスト】令和9年1/16(土)・17(日) 【個別試験等】3/12(金) [追試験] 共通テスト+書類審査 合格発表 3/20(土)	
出題方針・ 評価方針	大学入学共通テスト：高等学校教育における英語に加え、その他の教科から高得点の2教科・2科目を評価します。 書類審査：「エントリーシート」「調査書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際文化学科の理解度を評価します。 小論文：現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際文化学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	
備考	追加合格：令和9年3/28(日)～3/31(水) ※入学定員に欠員が生じた場合実施します。	

募 集 人 員	若干人	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない）	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年10/21(水)～10/28(水) 提出期限 10/28(水)【必着】 試 験 日 12/6(日) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、国際文化学科の理解度を評価します。	

募 集 人 員	若干人	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）又は令和9（2027）年3月31日までに卒業（修了）見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた（いる）者とする	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年10/21(水)～10/28(水) 提出期限 10/28(水)【必着】 試 験 日 12/6(日) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、国際文化学科の理解度を評価します。	

募 集 人 員	5	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者 ①日本国籍を有しない者 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者 ③修学に必要な日本語の能力を有する者 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和9（2027）年3月修了見込の者 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」（2025年6月／11月または2026年6月／11月実施のいずれか）を受験した者 ※『日本語』の得点が250点以上（記述含む）の者を対象に合否判定を行います。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験（JLPT）」において、出願期間までにN2以上に合格した者	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年10/21(水)～10/28(水) 提出期限 10/28(水)【必着】 試 験 日 12/6(日) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、国際文化学科の理解度を評価します。	

募 集 人 員	5	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次のいずれか1つに該当する者 ①大学を卒業した者又は大学に2年以上在籍し、60単位以上取得した者又は見込の者 ②短期大学を卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ③高等専門学校を卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ④専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1700時間以上又は62単位以上であること）を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）又は令和9年3月に修了見込の者 ⑤外国の正規の学校教育における14年の課程を卒業（修了）した者又は令和9（2027）年3月修了見込の者 *外国人留学生志願者は、次の（1）又は（2）のいずれかに該当する者 （1）独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」（2025年6月／11月または2026年6月／11月実施のいずれか）を受験した者 ※『日本語』の得点が280点以上（記述含む）の者を対象に合否判定を行います。 （2）独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験（JLPT）」において、出願期間までにN 1以上に合格した者	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年10/21(水)～10/28(水) 提出期限 10/28(水)【必着】 試 験 日 12/6(日) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	小論文：編入を希望する専門分野の課題をテーマとした小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」、大学等在籍時の成績等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力・表現力、国際文化学科の理解度に加え、編入を希望する専門分野を学ぶための基礎的な知識・技能を有しているか評価します。	

募 集 人 員	30	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■プレゼンテーション ■面接 ■書類審査（調査書等）	
出 願 資 格	次の①から④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす者 ①日本の高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する者 ⑤国際観光産業学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲を持ち積極的に取り組める者	
調 査 書 の 学 習 成 績 の 状 況	問わない	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年9/1(火)～9/9(水) 提出期限 9/9(水)【必着】 試 験 日 10/3(土) [追試験] 10/10(土) 合格発表 11/2(月)	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	プレゼンテーション	100
	面接	100
	小論文	100
	合 計	400
出 題 方 針・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料を基に、高等学校教育の学習成果、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際観光産業学科の理解度などを評価します。 プレゼンテーション：①高等学校生活での実績、②将来の目標、③入学後の学習計画等をプレゼンテーションしてもらい、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際観光産業学科の理解度を評価します。 面接：プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含めた個人面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際観光産業学科の理解度を評価します。 小論文：現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	
備 考	■専願とする ※本学国際観光産業学科以外の総合型選抜および他大学との併願は認めない。	

各種別共通

出 願 資 格	次の①及び②のすべてに該当する者 ①高等学校等を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ②国際観光産業学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、国際観光産業学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年11/4(水)～11/11(水) 提出期限 11/11(水)【必着】 試 験 日 12/6(日) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
出 題 方 針・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際観光産業学科の理解度などを評価します。 面接：個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際観光産業学科の理解度を評価します。 小論文：現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	
備 考	■専願とする ※本学国際観光産業学科以外の学校推薦型選抜および他大学との併願は認めない ■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が可否に影響することはない	

(1) 種別：一般推薦

人 員 内 訳	20
推 薦 基 準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者
調査書の学習成績概評	B段階以上

(2) 専門高校及び総合学科推薦

人 員 内 訳	5
推 薦 基 準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者 ①高等学校の職業教育を主とする学科（商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等）を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②高等学校の総合学科を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者
調査書の学習成績概評	B段階以上

(3) 地域枠推薦

人 員 内 訳	25（地域枠推薦Bの10人程度を含む）
推 薦 基 準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次に該当する者 （地域枠推薦A） 沖縄県及び奄美群島^{*1}に所在する高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 （地域枠推薦B）①から③のいずれかに該当する者 ①沖縄県北部12市町村^{*2}に所在する高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ②令和8年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村^{*2}に住所を有し居住している者^{*3}で、高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ③高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者の保護者^{*4}、配偶者又は一親等の親族が令和8年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村^{*1}に住所を有し居住している者^{*3} ※1 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。 ※2 沖縄県北部12市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。 ※3 令和8年3月31日時点で既に1年以上の継続在住期間があることを指しています。 ※4 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とします。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本（保護者^{*4}、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合）又は保護者^{*3}、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせてください。
調査書の学習成績概評	B段階以上

各種別共通

出 願 資 格	令和9年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者
試 験 会 場	本学、那覇、東京、大阪、福岡（詳細は「学生募集要項」を確認してください。）
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和9年1/25(月)～2/3(水) 提出期限 2/3(水)【必着】 試 験 日 【共通テスト】令和9年1/16(土)・17(日) 【個別試験等】2/25(木) [追試験] 共通テスト+書類審査 合格発表 3/5(金)
備 考	追加合格：令和9年3/28(日)～3/31(水) ※入学定員に欠員が生じた場合実施します。

(1) 種別：A方式

募集人員内訳	50	
大学入学共通テストの利用科目・配点 ※配点、換算の詳細は「学生募集要項」をご確認ください。	■国語	200
	■英語（リーディング・リスニング）	300(150・150)
	■地理歴史・公民から1科目を選択 *2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する *第1解答科目、第2解答科目は問わない	200
	■数学、理科、情報から2教科・2科目を選択 *3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する。 *理科のうち「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組み合わせは問わない。	400
	小 計	1,100
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書	100
	小論文	200
	小 計	300
大学入学共通テスト・試験科目等合計		1,400
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	大学入学共通テスト：高等学校教育における教科（英語、数学、国語、理科、社会、情報等）の内容をバランスよく修得しているかを評価します。 書類審査：「エントリーシート」「調査書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際観光産業学科の理解度を評価します。 小論文：現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際観光産業学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	

(2) 種別：B方式

人 員 内 訳	20	
大学入学共通 テストの利用 科 目 ・ 配 点 ※配点、換算の詳細は「学生募集要項」をご確認ください。	■英語（リーディング・リスニング）	300(150・150)
	■地理歴史・公民から1科目を選択 * 2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。 * 「地理総合/歴史総合/公共」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。	200
	■国語、数学、理科、情報から1科目を選択。 * 2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。 * 理科のうち「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。	200
	小 計	700
試 験 科 目 等 ・ 配 点	書類審査：エントリーシート・調査書	100
	小論文	200
	小 計	300
大学入学共通テスト・試験科目等合計		1,000
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	大学入学共通テスト：高等学校教育における英語、地理歴史・公民に加え、その他の教科から高得点の1科目を評価します。 書類審査：「エントリーシート」「調査書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際観光産業学科の理解度を評価します。 小論文：現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際観光産業学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	

国際学部
国際観光産業学科

選抜区分：
一般選抜・後期日程【募集人員：5】

大学入学共通 テストの利用 科目・配点 ※配点、換算の詳細は「学生募集要項」をご確認ください。	■英語（リーディング・リスニング）	300(150・150)
	■地理歴史・公民から1科目を選択 * 2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。 * 「地理総合／歴史総合／公共」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組み合わせは問わない。	200
	■国語、数学、理科、情報から1科目を選択。 * 2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。 * 理科のうち「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組み合わせは問わない。	200
	小 計	700
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書	100
	小論文	200
	小 計	300
大学入学共通テスト・試験科目等合計		1,000
出願資格	令和9年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者	
試験会場	本学、那覇（詳細は「学生募集要項」を確認してください。）	
願書受付期間 試験日 合格発表	願書受付期間 令和9年1/25(月)～2/3(水) 提出期限 2/3(水)【必着】 試験日 【共通テスト】令和9年1/16(土)・17(日) 【個別試験等】3/12(金) [追試験] 共通テスト+書類審査 合格発表 3/20(土)	
出題方針・評価 方針	大学入学共通テスト：高等学校教育における英語、地理歴史・公民に加え、その他の教科から高得点の1科目を評価します。 書類審査：「エントリーシート」「調査書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際観光産業学科の理解度を評価します。 小論文：現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際観光産業学科での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	
備考	追加合格：令和9年3/28(日)～3/31(水) ※入学定員に欠員が生じた場合実施します。	

募 集 人 員	若干人	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない）	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年10/21(水)～10/28(水) 提出期限 10/28(水)【必着】 試 験 日 12/6(日) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、国際観光産業学科の理解度を評価します。	

国際学部
国際観光産業学科

選抜区分：
帰国生徒特別選抜

募 集 人 員	若干人	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）又は令和9（2027）年3月31日までに卒業（修了）見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた（いる）者とする	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年10/21(水)～10/28(水) 提出期限 10/28(水)【必着】 試 験 日 12/6(日) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、国際観光産業学科の理解度を評価します。	

募 集 人 員	5	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者 ①日本国籍を有しない者 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者 ③修学に必要な日本語の能力を有する者 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和9（2027）年3月修了見込の者 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」（2025年6月／11月または2026年6月／11月実施のいずれか）を受験した者 ※『日本語』の得点が250点以上（記述含む）の者を対象に合否判定を行います。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験（JLPT）」において、出願期間までにN2以上に合格した者	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年10/21(水)～10/28(水) 提出期限 10/28(水)【必着】 試 験 日 12/6(日) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、国際観光産業学科の理解度を評価します。	

募 集 人 員	5	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次のいずれか1つに該当する者 ①大学を卒業した者又は大学に2年以上在籍し、60単位以上取得した者又は見込の者 ②短期大学を卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ③高等専門学校を卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ④専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1700時間以上又は62単位以上であること）を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）又は令和9年3月に修了見込の者 ⑤外国の正規の学校教育における14年の課程を卒業（修了）した者又は令和9（2027）年3月修了見込の者 *外国人留学生志願者は、次の（1）又は（2）のいずれかに該当する者 （1）独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」（2025年6月／11月または2026年6月／11月実施のいずれか）を受験した者 ※『日本語』の得点が280点以上（記述含む）の者を対象に合否判定を行います。 （2）独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験（JLPT）」において、出願期間までにN1以上に合格した者	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年10/21(水)～10/28(水) 提出期限 10/28(水)【必着】 試 験 日 12/6(日) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	小論文：編入を希望する専門分野の課題をテーマとした小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」、大学等在籍時の成績等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力・表現力、国際観光産業学科の理解度に加え、編入を希望する専門分野を学ぶための基礎的な知識・技能を有しているか評価します。	

募 集 人 員	10	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接 ■書類審査（調査書等）	
出 願 資 格	次の①から④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす者 ①日本の高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する者 ⑤スポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲を持ち積極的に取り組める者	
調 査 書 の 学 習 成 績 の 状 況	問わない	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年9/1(火)～9/9(水) 提出期限 9/9(水)【必着】 試 験 日 10/3(土) [追試験] 10/10(土) 合格発表 11/2(月)	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」、「調査書」や「実績報告書」は高校学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 小論文：スポーツや健康に関する現代的な課題についての知識を問う問題を出題します。それらの課題を多角的に思考・判断し、表現できるかを評価します。加えて、小論文を作成する上での基礎的な知識・技能も評価します。 面接：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、及びスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。エントリーシートや調査書、実績報告書等も活用します。	
備 考	■専願とする ※本学スポーツ健康学科以外の総合型選抜および他大学との併願は認めない。	

各種別共通

出 願 資 格	次の①及び②のすべてに該当する者が出願できます。 ①高等学校等を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者。 ②スポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等 学校長が責任をもって推薦し、かつ、スポーツ健康学科の定めた各推薦種別の基 準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年11/4(水)～11/11(水) 提出期限 11/11(水)【必着】 試 験 日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)
備 考	■専願とする ※本学スポーツ健康学科以外の学校推薦型選抜および他大学との併願は認めない。 ■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験する ことを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない。

(1) 種別：一般推薦

募 集 人 員 内 訳	20	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
推 薦 基 準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、特別活動や人間力に優れた者及び将来の進路として健康支援（健康・養護等）の分野を考えている者で、高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者	
調 査 書 の 学 習 成 績 の 状 況	4.0以上	
試 験 科 目 等 ・ 配 点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
試 験 会 場	本学、福岡（試験会場は「学生募集要項」を確認してください。）	
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」や「調査書」「実績報告書」は高校学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 小論文：スポーツや健康に関する現代的な課題についての知識を問う問題を出題します。それらの課題を多角的に思考・判断し、表現できるかを評価します。加えて、小論文を作成する上での基礎的な知識・技能も評価します。 面接：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、及びスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、エントリーシートや調査書、実績報告書等も活用します。	

(2) 地域枠推薦

募集人員内訳	20（地域枠推薦Bの10人程度を含む）	
大学入学共通テスト利用の有無	無	
推薦基準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次に該当する者 （地域枠推薦A） ①沖縄県及び奄美群島^{*1}に所在する高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ②スポーツ健康学科の一般推薦の推薦基準に該当する者 （地域枠推薦B） 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当し、かつ④に該当する者 ①沖縄県北部12市町村^{*2}に所在する高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ②令和8年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村^{*2}に住所を有し居住している者^{*3}で、高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ③高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者の保護者^{*4}、配偶者又は一親等の親族が令和8(2026)年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村に住所を有し居住している者^{*2} ④スポーツ健康学科の一般推薦の推薦基準に該当する者 ※1 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。 ※2 沖縄県北部12市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。 ※3 令和8年3月31日時点で既に1年以上の継続在住期間があることを指しています。 ※4 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とします。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本（保護者^{*4}、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合）又は保護者^{*4}、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせてください。	
調査書の学習成績の状況	3.8以上	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
試験会場	本学、福岡（試験会場は「学生募集要項」を確認してください。）	

出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」や「調査書」「実績報告書」は高校学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 小論文：スポーツや健康に関する現代的な課題についての知識を問う問題を出題します。それらの課題を多角的に思考・判断し、表現できるかを評価します。加えて、小論文を作成する上での基礎的な知識・技能も評価します。 面接：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、及びスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、エントリーシートや調査書、実績報告書等も活用します。
------------------------------	---

大学入学共通テストの利用科目・配点 ※配点、換算の詳細は「学生募集要項」をご確認ください。	■外国語の科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語）から1科目を選択 *「英語」を選択する場合はリーディングとリスニング双方を受験すること	200 (英語を選択した場合リーディング100・リスニング100)
	■国語、数学、情報の科目から1科目を選択 *2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用する。	200
	■地理歴史・公民、理科の科目から1科目を選択 *「地理総合/歴史総合/公共」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。 *理科のうち「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。 *地理歴史・公民、理科の各教科内で2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用。	100
	小 計	500
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	面接	100
	小 計	200
大学入学共通テスト・試験科目等合計		700
出 願 資 格	令和9年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和9年1/25(月)～2/3(水) 提出期限 2/3(水)【必着】 試 験 日 【共通テスト】令和9年 1/16(土)・17(日) 【個別試験等】2/25(木) [追試験] 共通テスト+書類審査 合格発表 3/5(金)	
出題方針・評価方針	大学入学共通テスト：高等学校における学習の達成度を評価します。教科は、外国語、国語・数学・情報（内1科目選択）、地理歴史・公民・理科（内1科目選択）の3科目より、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」の評価を行います。 書類審査：「エントリーシート」や「調査書」「実績報告書」は高校学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 面接：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、及びスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、エントリーシートや調査書、実績報告書等も活用します。	
備 考	追加合格：令和9年3/28（日）～3/31（水） ※入学定員に欠員が生じた場合実施します。	

大学入学共通テストの利用科目・配点 ※配点、換算の詳細は「学生募集要項」をご確認ください。	■外国語の科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語）から1科目を選択 *「英語」を選択する場合はリーディングとリスニング双方を受験すること	200 (英語を選択した場合 リーディング100・ リスニング100)
	■国語、数学、情報の科目から1科目を選択 *2教科・2科目以上受験した場合は、高得点の1教科・1科目を合否判定に利用する。	200
	■地理歴史・公民、理科の科目から1科目を選択 *「地理総合/歴史総合/公共」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。 *理科のうち「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。 *地理歴史・公民、理科の各教科内で2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用。	100
	小 計	500
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	オンライン面接	100
	小 計	200
大学入学共通テスト・試験科目等合計		700
出 願 資 格	令和9年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者	
試 験 会 場	オンライン	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和9年1/25(月)～2/3(水) 提出期限 2/3(水)【必着】 試 験 日 【共通テスト】令和9年 1/16(土)・17(日) 【個別試験等】3/12(金) [追試験] 共通テスト+書類審査 合格発表 3/20(土)	
出題方針・評価方針	大学入学共通テスト：高等学校における学習の達成度を評価します。教科は、外国語、国語・数学・情報（内1科目選択）、地理歴史・公民・理科（内1科目選択）の3科目より、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」の評価を行います。 書類審査：「エントリーシート」、「調査書」や「実績報告書」は高校学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 オンライン面接：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、及びスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、エントリーシートや調査書、実績報告書等も活用します。	
備 考	追加合格：令和9年3/28（日）～3/31（水） ※入学定員に欠員が生じた場合実施します。	

募 集 人 員	若干人	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■書類審査 ■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない）	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年10/21(水)～10/28(水) 提出期限 10/28(水)【必着】 試験日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」及び「実績報告書」の資料をもとに、社会人としての経験や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 小論文：スポーツや健康に関する現代的な課題についての知識を問う問題を出題します。それらの課題を多角的に思考・判断し、表現できるかを評価します。加えて、小論文を作成する上での基礎的な知識・技能も評価します。 面接：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。エントリーシート及び実績報告書も活用します。	

募 集 人 員	若干人	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■書類審査 ■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）又は令和9（2027）年3月31日までに卒業（修了）見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた（いる）者とする。	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年10/21(水)～10/28(水) 提出期限 10/28(水)【必着】 試 験 日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」及び「実績報告書」の資料をもとに、これまでの経験や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 小論文：スポーツや健康に関する現代的な課題についての知識を問う問題を出題します。それらの課題を多角的に思考・判断し、表現できるかを評価します。加えて、小論文を作成する上での基礎的な知識・技能も評価します。 面接：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。エントリーシート及び実績報告書も活用します。	

募 集 人 員	若干人	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■書類審査 ■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者 ①日本国籍を有しない者 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者 ③修学に必要な日本語の能力を有する者 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和9（2027）年3月修了見込の者 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」（2025年6月／11月または2026年6月／11月実施のいずれか）を受験した者 ※『日本語』の得点が250点以上（記述含む）の者を対象に合否判定を行います。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験（JLPT）」において、出願期間までにN2以上に合格した者	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年10/21(水)～10/28(水) 提出期限 10/28(水)【必着】 試 験 日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試 験 科 目 等 ・ 配 点	書類審査：エントリーシート・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
出題方針・評価方針	書類審査：「エントリーシート」及び「実績報告書」の資料をもとに、これまでの経験や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 小論文：スポーツや健康に関する現代的な課題についての知識を問う問題を出題します。それらの課題を多角的に思考・判断し、表現できるかを評価します。加えて、小論文を作成する上での基礎的な知識・技能も評価します。 面接：個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。エントリーシート及び実績報告書も活用します。	

募 集 人 員	5	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■書類審査 ■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①から⑤のいずれかに該当する者 ①大学を卒業した者又は大学に2年以上在籍し、60単位以上取得した者又は見込の者 ②短期大学を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ③高等専門学校を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ④専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上又は62単位以上であること）を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）又は令和9年3月に修了見込の者 ⑤外国の正規の学校教育における14年の課程を卒業（修了）した者又は令和9（2027）年3月に卒業（修了）見込の者 *外国人留学生志願者は、次の（1）又は（2）のいずれかに該当する者 （1）独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」（2025年6月／11月または2026年6月／11月実施のいずれか）を受験した者 ※『日本語』の得点が280点以上（記述含む）の者を対象に合否判定を行います。 （2）独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験（JLPT）」において、出願期間までにN1以上に合格した者	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年11/4(水)～11/11(水) 提出期限 11/11(水)【必着】 試 験 日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」及び「実績報告書」の資料をもとに、高等学校在籍時から現在までの経験や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 小論文：スポーツや健康に関する現代的な課題についての知識を問う問題を出題します。それらの課題を多角的に思考・判断し、表現できるかを評価します。加えて、小論文を作成する上での基礎的な知識・技能も評価します。 面接：面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。面接では、エントリーシート及び実績報告書も活用します。	

各種別共通

出願資格 種別： 地域枠推薦A・B	次の①及び②のいずれかに該当し、かつ、③の基準を満たしている者が出願できます。 ①高等学校等を令和9年3月に卒業見込の者 ②高等学校等を令和8年4月1日から令和8年10月31日までの間に卒業した者 ③看護学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、看護学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。 なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。
願書受付期間 試験日 合格発表	願書受付期間 令和8年11/4(水)～11/11(水) 提出期限 11/11(水)【必着】 試験日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)
備考	■専願とする ※本学看護以外の学校推薦型選抜および他大学との併願は認めない ■学校推薦型選抜の志願者で、大学入学共通テストを出願している場合、受験することを推奨する。なお、共通テスト受験の有無が合否に影響することはない

(1) 種別：地域枠推薦A

募 集 人 員 内 訳	15	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
推 薦 基 準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、沖縄県及び奄美群島※ ¹ に所在する高等学校出身者で、次の①②のいずれかに該当する者 ①高等学校を令和9年3月卒業見込の者 ②高等学校を令和8年4月1日から令和8年10月31日までの間に卒業した者 ※ ¹ 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。	
調 査 書 の 学 習 成 績 の 状 況	4.2以上	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	50
	総合問題	200
	面接	100
	合 計	350
試 験 会 場	本学	
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校等における学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、日本語および英語を素材とする課題文読解型および図表分析型の混合問題を総合的に出題します。 面接：個人面接を行います。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。 ※面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。エントリーシートや推薦書、調査書、実績報告書等も活用します。	

(2) 種別：地域枠推薦B

募集人員内訳	20（地域枠推薦Cの7人以内を含む）	
大学入学共通テスト利用の有無	無	
推薦基準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者 ①沖縄県北部12市町村^{*1}に所在する高等学校を令和9年3月に卒業見込の者又は令和8年4月1日から令和8年10月31日までに卒業した者 ②令和8年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村^{*1}に住所を有し居住している者^{*2}で、高等学校を令和9年3月に卒業見込の者又は令和8年4月1日から令和8年10月31日までに卒業した者 ③高等学校を令和9年3月に卒業見込の者又は令和8年4月1日から令和8年10月31日までに卒業した者の保護者^{*3}、配偶者又は一親等の親族が令和8年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村^{*1}に住所を有し居住している者^{*2} ※1 沖縄県北部12市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。 ※2 令和8年3月31日時点で既に1年以上の継続在住期間があることを指しています。 ※3 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とします。 *上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 *上記③については、志願者本人で住民票謄本（保護者^{*3}、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合）又は保護者^{*3}、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。 *不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせてください。	
調査書の学習成績の状況	4.0以上	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	50
	総合問題	200
	面接	100
	合 計	350
試験会場	本学	
出題方針・評価方針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校等における学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、日本語および英語を素材とする課題文読解型および図表分析型の混合問題を総合的に出題します。 面接：個人面接を行います。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。 ※面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。エントリーシートや推薦書、調査書、実績報告書等も活用します。	

(3) 種別：地域枠推薦C

募集人員内訳	7人以内	
大学入学共通テスト利用の有無	無	
指定する高等学校及び人数	沖縄県北部12市町村に所在する公立高等学校とし、推薦できる人数は、1高等学校につき1名とします。	
出願資格	(1) 高等学校を令和9年3月卒業見込みの者 (2) 看護学科のアドミッション・ポリシーを理解し、出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、看護学科の定めた地域枠推薦Cの推薦基準を満たしている者。 なお、調査書の学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。	
推薦基準	調査書の学習成績の状況：下記のとおり 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次のすべてに該当する者。 ①本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和9年3月に卒業見込みの者 ②高等学校において、「化学基礎」と「生物基礎」のいずれかを履修していること ③看護学に深い関心を持ち、大学進学後の学修計画を十分に検討した者 ④本学卒業後、沖縄県北部地域内の看護に携わっていく強い情熱と意欲を有する者 ⑤合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者	
調査書の学習成績の状況	「国語」「数学」「外国語」「理科」「『地理歴史』『公民』」の学習成績の状況が平均で4.5以上	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	50
	面接	150
	合 計	200
試験会場	本学	
出題方針・評価方針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校等における学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 面接：個人面接を行います。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。 ※面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、将来的に、北部地域の保健医療福祉に貢献する意欲などを重視し評価します。エントリーシートや推薦書、調査書、実績報告書等も活用します。	

大学入学共通テストの利用科目・配点 ※配点、換算の詳細は「学生募集要項」をご確認ください。	■国語	100
	■英語（リーディング・リスニング）	100（50・50）
	■地理歴史・公民から1科目を選択 *「地理総合/歴史総合/公共」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。	100
	■数学、情報の科目から1科目を選択 *2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。	100
	■理科「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目選択 *理科のうち「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。 *地理歴史・公民、数学、理科の各教科内で2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用する。	100
小 計		500
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書	50
	小論文	100
	面接	100
	小 計	250
大学入学共通テスト・試験科目等合計		750
出 願 資 格	令和9年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する者	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和9年1/25(月)～2/3(水) 提出期限 2/3(水)【必着】 試 験 日 【共通テスト】令和9年 1/16(土)・17(日) 【個別試験等】2/25(木) [追試験] 共通テスト+書類審査 合格発表 3/5(金)	
出題方針・評価方針	大学入学共通テスト：高等学校における学習の達成度を評価します。教科は、英語（リーディング・リスニング）、国語、数学／情報（内1科目選択）、理科（内1科目選択）、地理歴史・公民（内1科目選択）の5科目より、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」の評価を行います。 書類審査：「エントリーシート」「調査書」の資料をもとに、高等学校等における学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 小論文：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するため、日本語を素材とする課題文を出題します。 面接：個人面接を行います。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。エントリーシート、調査書等も活用します。	
備 考	追加合格：令和9年3/28（日）～3/31（水） ※入学定員に欠員が生じた場合実施します。	

※看護学科は一般選抜・後期日程を実施しません。

募 集 人 員	若干人	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■書類審査 ■総合問題 ■面接	
出 願 資 格	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない）	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年11/4(水)～11/11(水) 提出期限 11/11(水)【必着】 試 験 日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート、実績報告書	50
	総合問題	200
	面接	100
	合 計	350
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」、「実績報告書」の資料をもとに、社会人としての経験や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、日本語および英語を素材とする課題文読解型および図表分析型の混合問題を総合的に出題します。 面接：個人面接を行います。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。面接では、エントリーシート及び実績報告書も活用します。	

募 集 人 員	5	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■書類審査 ■総合問題 ■面接	
出 願 資 格	次の①から③のいずれかに該当する者 ①看護師の国家試験受験資格が取得できる短期大学の当該学科を卒業した者又は令和9年3月31日までにこれを卒業見込である者 ②看護師の国家試験受験資格が取得できる専修学校の当該専門課程を修了した者又は令和9年3月31日までにこれを修了見込である者* ③看護師の国家試験受験資格が取得できる高等学校の専攻科（5年一貫看護師養成課程、看護師養成課程2年課程を含む）で看護師になるために必要な課程を修了した者又は令和9年3月修了見込の者※ ※②及び③の出願資格について、注意事項があります。募集要項において必ず確認すること	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年11/4(水)～11/11(水) 提出期限 11/11(水)【必着】 試 験 日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート、実績報告書	50
	総合問題	200
	面接	100
	合 計	350
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」、「実績報告書」の資料をもとに、学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。 総合問題：「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、日本語および英語を素材とする課題文読解型および図表分析型の混合問題を総合的に出題します。 面接：個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、および看護学科についての理解や適性などを評価します。面接では、エントリーシート及び実績報告書も活用します。	

募 集 人 員	10	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接 ■書類審査（調査書等）	
出 願 資 格	次の①から④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす者 ①日本の高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する者 ⑤健康情報学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲を持ち積極的に取り組める者	
調 査 書 の 学 習 成 績 の 状 況	問わない	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年9/1(火)～9/9(水) 提出期限 9/9(水)【必着】 試 験 日 10/3(土) [追試験] 10/10(土) 合格発表 11/2(月)	
試 験 科 目 ・ 配 点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、健康情報学科の理解度などを評価します。 面接：個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、論理的思考力、健康情報学科の理解度を評価します。 小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。	
備 考	■専願とする ※本学健康情報学科以外の総合型選抜および他大学との併願は認めない。	

各種別共通

出 願 資 格	次の①及び②のすべてに該当する者 ①高等学校等を令和8年3月に卒業した者（地域枠推薦Cは除く）又は令和9年3月に卒業見込の者 ②健康情報学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、健康情報学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年11/4(水)～11/11(水) 提出期限 11/11(水)【必着】 試 験 日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)
備 考	■専願とする ※本学健康情報学科以外の学校推薦型選抜および他大学との併願は認めない。

(1) 種別：一般推薦

募 集 人 員 内 訳	5	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
推 薦 基 準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者	
調 査 書 の 学 習 成 績 概 評	B段階以上	
試 験 科 目 等 ・ 配 点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	小 計	300
合 計		300
試 験 会 場	本学・福岡会場	
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、健康情報学科の理解度などを評価します。 小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。	

(2) 種別：専門高校及び総合学科推薦

募集人員内訳	10	
大学入学共通テスト利用の有無	無	
推薦基準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者 ①高等学校の職業教育を主とする学科（商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等）の高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②高等学校の総合学科を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者	
調査書の学習成績概評	B段階以上	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
試験会場	本学・福岡会場	
出題方針・評価方針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、健康情報学科の理解度などを評価します。 小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。	

(3) 種別：地域枠推薦A

募集人員内訳	20（地域枠推薦Cの7人以内を含む）	
大学入学共通テスト利用の有無	無	
推薦基準	沖縄県及び奄美群島 ^{*1} に所在する高等学校を令和8年3月に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込の者 ※1 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。	
調査書の学習成績概評	B段階以上	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	小論文	100
	面接	100
	合 計	300
試験会場	本学	
出題方針・評価方針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、健康情報学科の理解度などを評価します。 小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。	

(4) 種別：地域枠推薦C

募集人員内訳	7人以内	
大学入学共通テスト利用の有無	無	
指定する高等学校及び人数	沖縄県北部12市町村に所在する公立高等学校とし、推薦できる人数は、1高等学校につき1名とします。	
推薦基準	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和9年3月に卒業見込みの者	
調査書の学習成績の状況	「国語」「数学」「情報」「外国語」「理科」「『地理歴史』・『公民』」の学習成績の状況が平均で4.0以上	
試験科目等・配点	書類審査：エントリーシート・調査書・実績報告書	100
	面接	100
	合 計	200
試験会場	本学	
出題方針・評価方針	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、健康情報学科の理解度などを評価します。 面接：個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。	

各種別共通

出願資格	令和9年度大学入学共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者
試験会場	本学、那覇、東京、大阪、福岡（詳細は「学生募集要項」を確認してください。）
願書受付期間 試験日 合格発表	願書受付期間 令和9年1/25(月)～2/3(水) 提出期限 2/3(水)【必着】 試験日 【共通テスト】令和9年1/16(土)・17(日) 【個別試験等】2/25(木) [追試験] 共通テスト+書類審査 合格発表 3/5(金)
備考	追加合格：令和9年3/28(日)～3/31(水) ※入学定員に欠員が生じた場合実施します。

(1) 種別：A方式

募 集 人 員 内 訳	25	
大学入学共通テストの利用科目・配点 ※配点、換算の詳細は「学生募集要項」をご確認ください。	■数学 「数学Ⅰ、数学A」または「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」必須	200
	■情報 「情報Ⅰ」必須	100
	■外国語 「英語」必須	200(100・100)
	■国語、地理歴史・公民、理科から2教科・2科目を選択 *国語、地理歴史・公民、理科から3教科・3科目以上受験した場合は、高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する。 *「地理総合/歴史総合/公共」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。 *理科のうち「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。	200
	小 計	700
試験科目等・配点	書類審査：調査書	100
	小論文	100
	小 計	200
大学入学共通テスト・試験科目等合計		900
出題方針・評価方針	大学入学共通テスト：高等学校教育における教科（英語、数学、情報、国語、理科、社会等）の内容をバランスよく修得しているかを評価します。 書類審査：「調査書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果を評価します。 小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。	
備 考	追加合格：令和9年3/28（日）～3/31（水） ※入学定員に欠員が生じた場合実施します。	

(2) 種別：B方式

募集人員内訳	5	
大学入学共通テストの利用科目・配点 ※配点、換算の詳細は「学生募集要項」をご確認ください。	■数学、情報、英語、国語、地理歴史・公民、理科から3科目選択 *数学、情報、英語、国語、地理歴史・公民、理科から4科目以上受験した場合は、高得点の3科目を合否判定に利用する。 *「地理総合/歴史総合/公共」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組み合わせは問わない。 *理科のうち「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組み合わせは問わない。	600
	小 計	600
試験科目等・配点	書類審査：調査書	100
	小 計	100
大学入学共通テスト・試験科目等合計		700
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	大学入学共通テスト：高等学校教育における高得点の3科目の学習の達成度を評価します。 書類審査：「調査書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果を評価します。	
備 考	追加合格：令和9年3/28（日）～3/31（水） ※入学定員に欠員が生じた場合実施します。	

大学入学共通テストの利用科目・配点 ※配点、換算の詳細は「学生募集要項」をご確認ください。	■数学「数学Ⅰ、数学A」または「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」必須	200
	■情報「情報Ⅰ」必須	100
	■外国語「英語」、国語、地理歴史・公民、理科から1科目を選択 *外国語「英語」、国語、地理歴史・公民、理科から2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用する。 *「地理総合/歴史総合/公共」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。 *理科のうち「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」の科目を選択する場合、選択解答する2つの出題範囲の組合わせは問わない。	100
	小 計	400
試験科目等・配点	書類審査：調査書	100
	小 計	100
大学入学共通テスト・試験科目等合計		500
出 願 資 格	令和9年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者 ①高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者	
試 験 会 場	書類審査のみ	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和9年1/25(月)～2/3(水) 提出期限 2/3(水)【必着】 試 験 日 【共通テスト】令和9年1/16(土)・17(日) 【個別試験等】3/12(金) 合格発表 3/20(土)	
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	大学入学共通テスト：高等学校教育における数学及び情報に加え、その他教科から高得点の1科目の学習の達成度を評価します。 書類審査：「調査書」をもとに、高等学校教育の学習状況を評価します。	
備 考	追加合格：令和9年3/28(日)～3/31(水) ※入学定員に欠員が生じた場合実施します。	

募 集 人 員	若干人	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和9年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない）	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年11/4(水)～11/11(水) 提出期限 11/11(水)【必着】 試 験 日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。	

募 集 人 員	若干人	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）又は令和9（2027）年3月31日までに卒業（修了）見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規教育制度に基づく学校教育を受けていた（いる）者とする。	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年11/4(水)～11/11(水) 提出期限 11/11(水)【必着】 試 験 日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。	

募 集 人 員	若干人	
大 学 入 学 共 通 テスト利用の有無	無	
試 験 科 目 等	■小論文 ■面接	
出 願 資 格	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者 ①日本国籍を有しない者 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者 ③修学に必要な日本語の能力を有する者 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和9（2027）年3月修了見込の者 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」（2025年6月／11月または2026年6月／11月実施のいずれか）を受験した者 ※『日本語』の得点が250点以上（記述含む）の者を対象に合否判定を行います。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験（JLPT）」において、出願期間までにN2以上に合格した者	
試 験 会 場	本学	
願 書 受 付 期 間 試 験 日 合 格 発 表	願書受付期間 令和8年11/4(水)～11/11(水) 提出期限11/11(水)【必着】 試 験 日 12/5(土) [追試験] 12/12(土) 合格発表 12/23(水)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出 題 方 針 ・ 評 価 方 針	小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。	

募集人員	5	
大学入学共通テスト利用の有無	無	
試験科目等	■小論文 ■面接	
出願資格	次の①から⑤のいずれかに該当する者 ①大学を卒業した者又は大学に2年以上在籍し、60単位以上取得した者又は見込の者 ②短期大学を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ③高等専門学校を卒業した者又は令和9年3月卒業見込の者 ④専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上又は62単位以上であること）を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）又は令和9年3月に修了見込の者 ⑤外国の正規の学校教育における14年の課程を卒業（修了）した者又は令和9（2027）年3月に卒業（修了）見込の者 *外国人留学生志願者は、次の（1）又は（2）のいずれかに該当する者 （1）独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」（2025年6月／11月または2026年6月／11月実施のいずれか）を受験した者 ※『日本語』の得点が280点以上（記述含む）の者を対象に合否判定を行います。 （2）独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験（JLPT）」において、出願期間までにN 1以上に合格した者	
試験会場	本学	
願書受付期間 試験日 合格発表	願書受付期間 令和8年9/1(火)～9/9(水) 提出期限 9/9(水)【必着】 試験日 10/3(土) [追試験] 10/10(土) 合格発表 11/2(月)	
試験科目等・配点	小論文	100
	面接	100
	合 計	200
出題方針・評価方針	小論文：小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。 面接：個人方式の面接です。エントリーシート、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、論理的思考力、健康情報学科の理解度を評価します。	

入学者選抜要項

〈令和9(2027)年度〉

令和8年7月 印刷発行

編集・発行：名桜大学 教務部 入試・広報課

〒905-8585 沖縄県名護市字為又 1220 番地の1

TEL：0980-51-1056

※本冊子の無断複写・複製・転載を禁じます。

